

【全入院患者サーベイランスの目的】

院内感染対策サーベイランスの一環として、全国の200床以上の病院のうち本サーベイランスの趣旨に賛同して参加を希望した医療機関の協力を得て、院内感染対策に問題となりうる薬剤耐性菌による感染症患者の発生動向等のデータの提供を受け、患者の基礎疾患その他の背景因子、関連因子等を解析した結果を参加医療機関に還元し、また解析結果の要点を広く一般に公開することにより、全国の医療機関において実施されている院内感染対策を支援することを目的とする。

調査対象菌種としてMRSA、PRSP、メタロβラクタマーゼ産生グラム陰性桿菌、多剤耐性緑膿菌、VRE、VRSA、その他危険と思われる薬剤耐性菌を選び、これらの耐性菌による感染患者情報を収集し、データの集計・解析を行い、季報・年報として要点を公表する。年報としては以下の内容を公表する。

【解説】

今回の年報(2005年1～12月)では、調査参加施設数は67施設で、調査対象となった総入院患者数は752,925名であった。そのなかで薬剤耐性菌による感染症を引き起こした患者数は4,841名であった。薬剤耐性菌別では、MRSA感染症患者は4,284名で、MRSAと多剤耐性緑膿菌との混合感染症患者は66名、MRSAとメタロβラクタマーゼ産生グラム陰性桿菌との混合感染症患者は3名であった。PRSP感染症患者は215名、多剤耐性緑膿菌感染症患者は101名、メタロβラクタマーゼ産生グラム陰性桿菌感染症患者は16名であった。VRE、VRSA感染症の報告はなかった。

感染症患者数を総入院患者数で除した感染率(‰)は6.43‰で、前年(6.59‰)とほぼ同じであった。新規感染者数を総入院患者数から継続感染患者数を引いた数で除した罹患率(‰)は5.11‰で、前年(5.04‰)とほぼ同じであった。耐性菌別の感染率、罹患率はそれぞれMRSA感染症では5.69‰(前年5.94‰)、4.51‰(前年4.50‰)、PRSP感染症では0.29‰(前年0.23‰)、0.28‰(前年0.22‰)、多剤耐性緑膿菌感染症では0.13‰(前年0.13‰)、0.09‰(前年0.09‰)で、前年と大きな変化はなかった。

感染症患者の性別はMRSA感染症患者及びPRSP感染症患者ともに60%以上が男性であった。年齢別ではMRSA感染症患者の60%以上が70歳以上であったが、PRSP感染症では10歳未満が46.5%と低年齢層に多かった。

検出検体をみると、MRSA感染症の検体では呼吸器系が52%と最も多く、次いで血液・穿刺液系(11%)、消化器系(6%)の順であり、呼吸器系の中でも喀出痰が72%を占めていた。PRSP感染症の検体では呼吸器系が93%を占め、その内訳は喀出痰(62%)、咽頭粘液(27%)、鼻腔内(6%)の順であった。

薬剤耐性菌による感染症名の内訳は、MRSA感染症については肺炎が最も多く43.2%で、次いで菌血症(10.6%)、手術創感染(10.6%)、皮膚・軟部組織感染症(8.1%)の順であった。PRSP感染症については肺炎(56.3%)、肺炎以外の呼吸器感染(32.6%)、菌血症(3.7%)の順であった。

薬剤耐性菌による感染症患者全体の基礎疾患名の内訳は、悪性腫瘍が最も多く18.3%、次いで循環器系疾患(17.8%)、呼吸器系疾患(13.1%)、神経系疾患(10.8%)、消化器系疾患(8.3%)、内分泌代謝疾患(8.3%)の順であった。MRSA感染症患者では同様の傾向であった。

診療科別内訳は感染症患者全体では内科系49%、外科系51%であり、MRSA感染症患者では、内科系46%、外科系53%であった。PRSP感染症患者では内科系が90%を占めた。

感染症患者の体温分布を見ると、MRSA感染症患者では37.1℃以上～38.9℃未満が50.5%と最も多く、39℃以上の19.7%を合わせて37.1℃以上が70.2%で、37℃以下は17.6%であった。PRSP感染症患者では37.1℃以上～38.9℃未満が57.7%、39℃以上の24.7%と合わせると37.1℃以上が82.4%で、37℃以下が7.9%であった。白血球数分布ではMRSA感染症患者、PRSP患者とも10,001 μ L以上が半数を占めた。CRP値分布ではMRSA感染症患者において10.1mg/dL以上は41.3%を占め、PRSP感染症患者では33.5%であった。

抗菌薬の使用状況では、MRSA感染症患者の感染症発症前1ヶ月以内に使用された治療薬は、カルバペネム系抗菌薬が18.5%で、次いでセフェム系第Ⅲ世代抗菌薬が15.6%、合成抗菌薬が7.8%であった。当該感染症の治療にはバンコマイシンやテイコプラニンに代表されるポリペプチド系抗菌薬が53.5%に使用してあった。PRSP感染症患者では感染症発症前1ヶ月以内に使用された薬剤はセフェム系第Ⅲ世代抗菌薬が最も多く47.8%で、当該感染症の治療薬の内訳はセフェム系第Ⅲ世代抗菌薬が23.4%、ペニシリン系抗菌薬22.4%、カルバペネム系抗菌薬16.9%、βラクタマーゼ阻害剤9.5%であった。

- 表1. サーベイランス参加施設の規模内訳
- 表2. 薬剤耐性菌別感染症及び罹患患者数の内訳
- 表3. 感染症及び罹患患者の性別内訳
- 表4. 感染症及び罹患患者の年齢別内訳
- 表5. 感染症及び罹患患者の検体内訳
- 表6. 感染症及び罹患患者の感染症名内訳
- 表7. 感染症及び罹患患者の基礎疾患名内訳

- [表8. 感染症及び罹患患者数の診療科内訳](#)
- [表9. 感染症及び罹患患者の体温分布](#)
- [表10. 感染症及び罹患患者の白血球数分布](#)
- [表11. 感染症及び罹患患者のCRP値分布](#)
- [表12. 感染症及び罹患患者の抗菌薬使用状況内訳](#)

なお、集計不能なデータを除いたため、表によって計が異なる場合があります。

表 1. サーベイランス参加施設の規模内訳

病床数	～399	400～599	600～799	800～999	1000以上	計
参加施設数	20	31	13	2	1	67

参加施設数

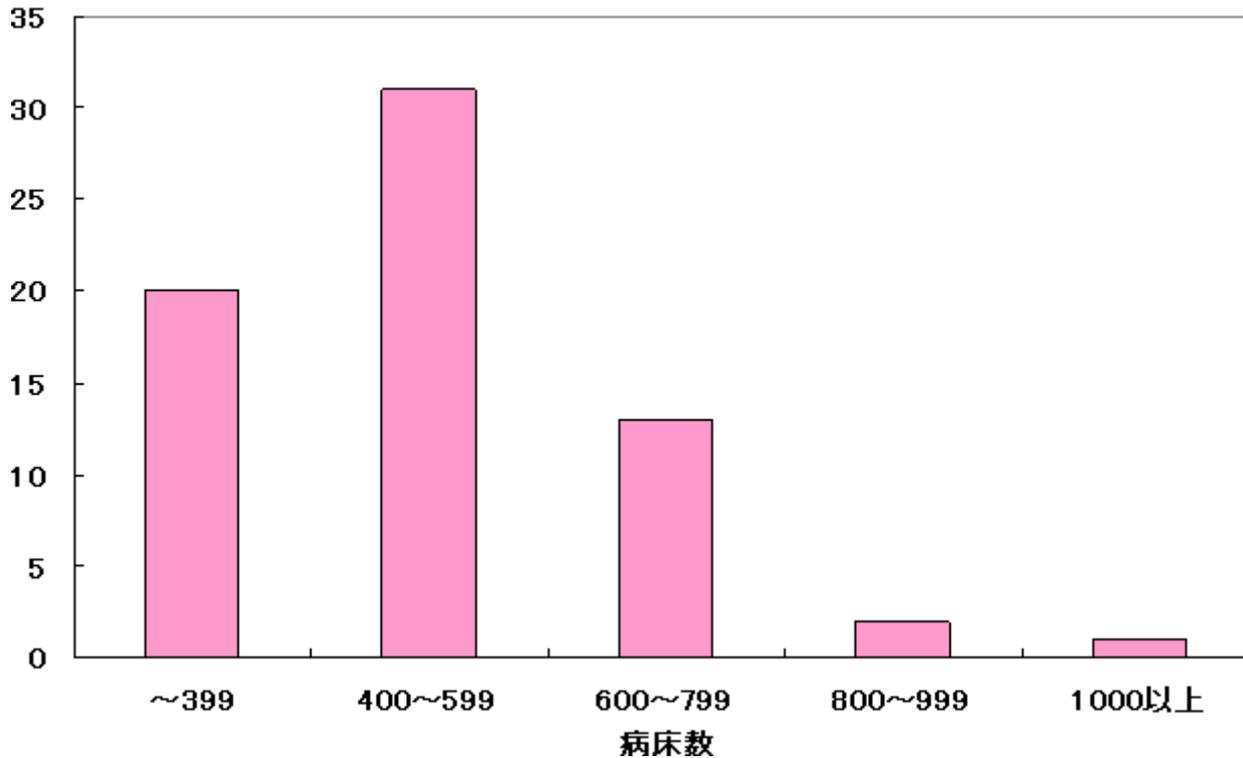


表 2. 薬剤耐性菌別感染症および罹患患者数の内訳

薬剤耐性菌名	感染症患者数	罹患患者数	感染率 (‰)	罹患率 (‰)
MRSA	4,284	3,391	5.69	4.51
MRSA+多剤耐性緑膿菌	66	33	0.09	0.04
多剤耐性緑膿菌	101	71	0.13	0.09
PRSP (PISPも含む)	215	209	0.29	0.28
メタロβラクタマーゼ産生グラム陰性桿菌	16	16	0.02	0.02
VRE	0	0	0.00	0.00
VRSA	0	0	0.00	0.00
MRSA+メタロβラクタマーゼ産生グラム陰性桿菌	3	3	0.00	0.00
その他	156	120	0.21	0.16
感染患者数計	4,841	3,843	6.43	5.11
参加施設数	67			

総入院患者数 752,925名

感染症患者数：調査対象とした薬剤耐性菌による感染症患者の数

総入院患者数＝前年からの繰越患者数＋新入院患者数

新規感染症患者数＝新規の感染症患者の数 (=罹患患者数)

継続感染症患者数＝前年から継続している感染症患者の数

感染率 (‰)＝感染症患者数÷総入院患者数×1000

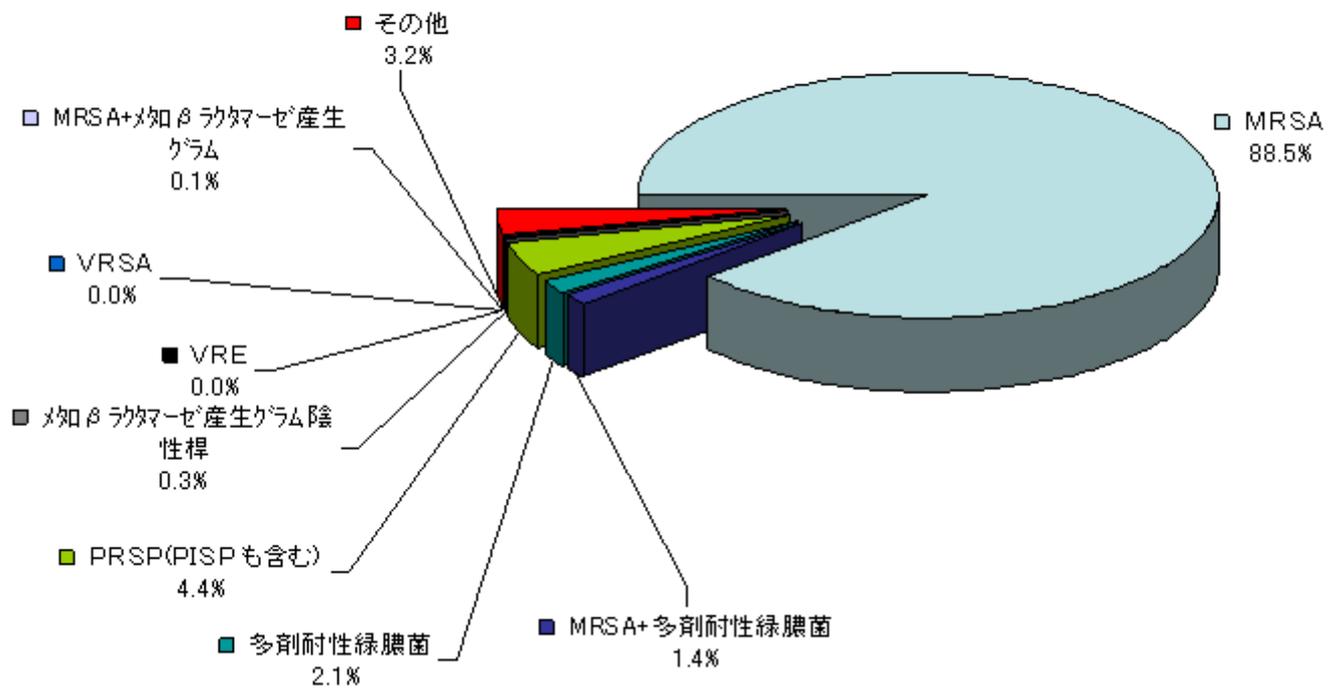
罹患率 (‰)＝新規感染症患者数÷(総入院患者数－継続感染症患者数)×1000

注(1)：総入院患者数、感染症患者数、罹患患者数は毎月の報告数を単純に加えたものです。

感染率、罹患率はこれらに基づいて算出しており、12ヶ月の平均を示しています。

注(2)：参加施設数が月によって異なっています。

薬剤耐性菌別感染症患者の内訳 (百分率)



薬剤耐性菌別罹患患者の内訳（百分率）

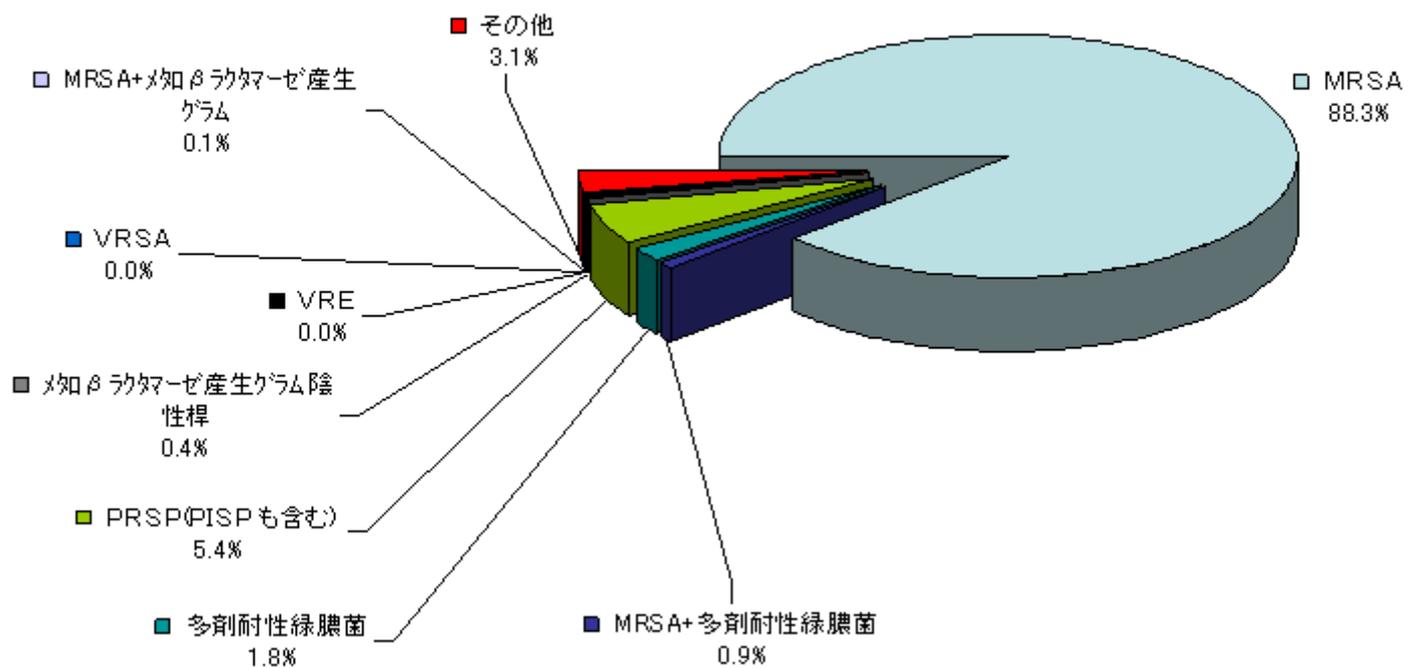


表 3. 感染症及び罹患患者の性別内訳

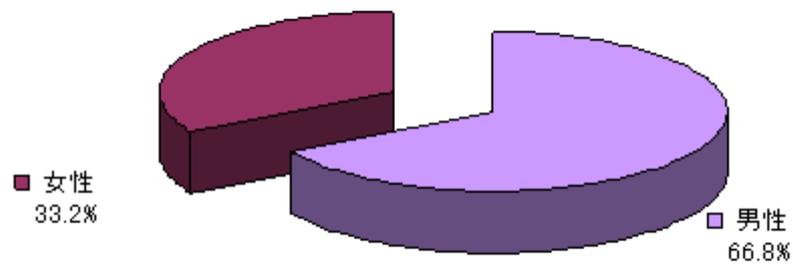
	感染症患者数	罹患患者数	MRSA感染症患者数	MRSA罹患患者数	PRSP感染症患者数	PRSP罹患患者数	その他の感染症患者数	その他の罹患患者数
男性	3,235 (66.8)	2,554 (66.5)	2,843 (66.4)	2,247 (66.3)	139 (64.7)	134 (64.1)	253 (74.0)	173 (71.2)
女性	1,606 (33.2)	1,289 (33.5)	1,441 (33.6)	1,144 (33.7)	76 (35.3)	75 (35.9)	89 (26.0)	70 (28.8)
計	4,841 (100.0)	3,843 (100.0)	4,284 (100.0)	3,391 (100.0)	215 (100.0)	209 (100.0)	342 (100.0)	243 (100.0)

()内は百分率

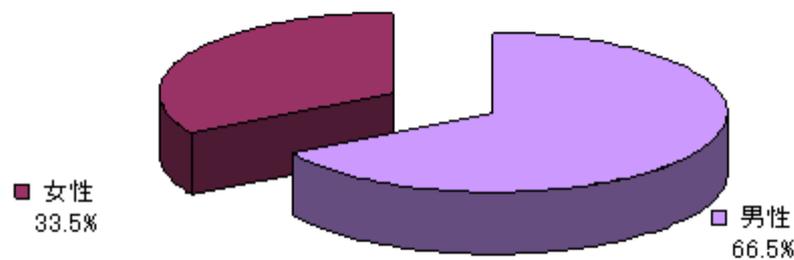
注：MRSA感染症の集計はMRSAと多剤耐性緑膿菌の重複感染症およびMRSAとメタロβラクタマーゼ産生グラム陰性菌の重複感染症を除いています。

全体

感染症患者数の性別内訳

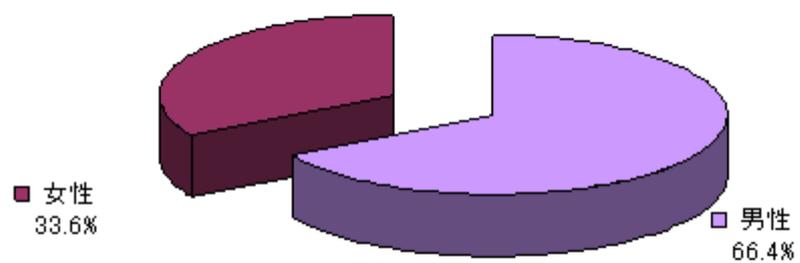


罹患患者数の性別内訳

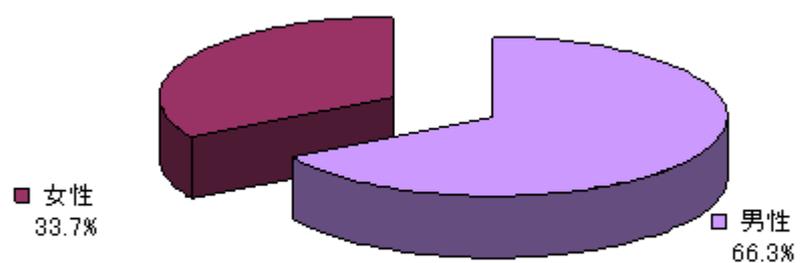


MRSA

MRSA感染症患者数の性別内訳

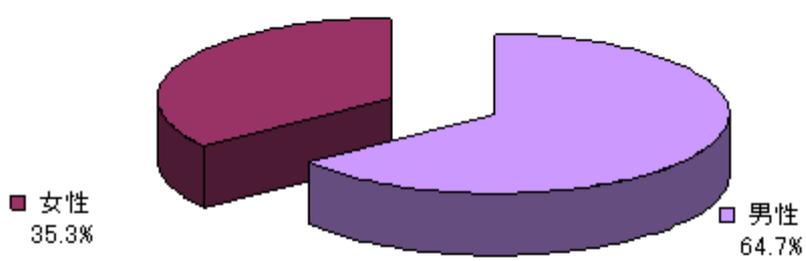


MRSA罹患患者数の性別内訳

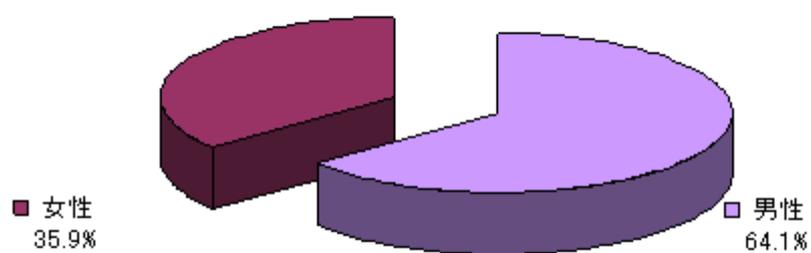


PRSP

PRSP感染症患者数の性別内訳

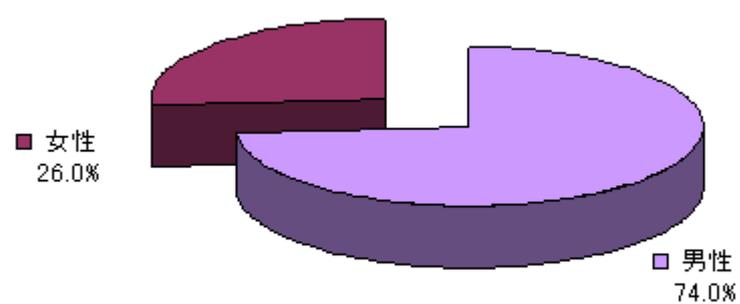


PRSP罹患患者数の性別内訳



その他

その他の感染症患者数の性別内訳



その他の罹患患者数の性別内訳

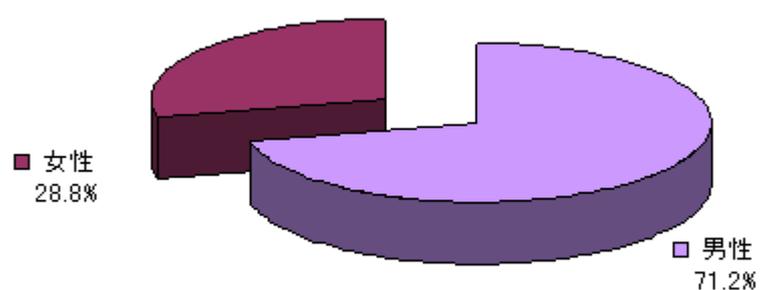
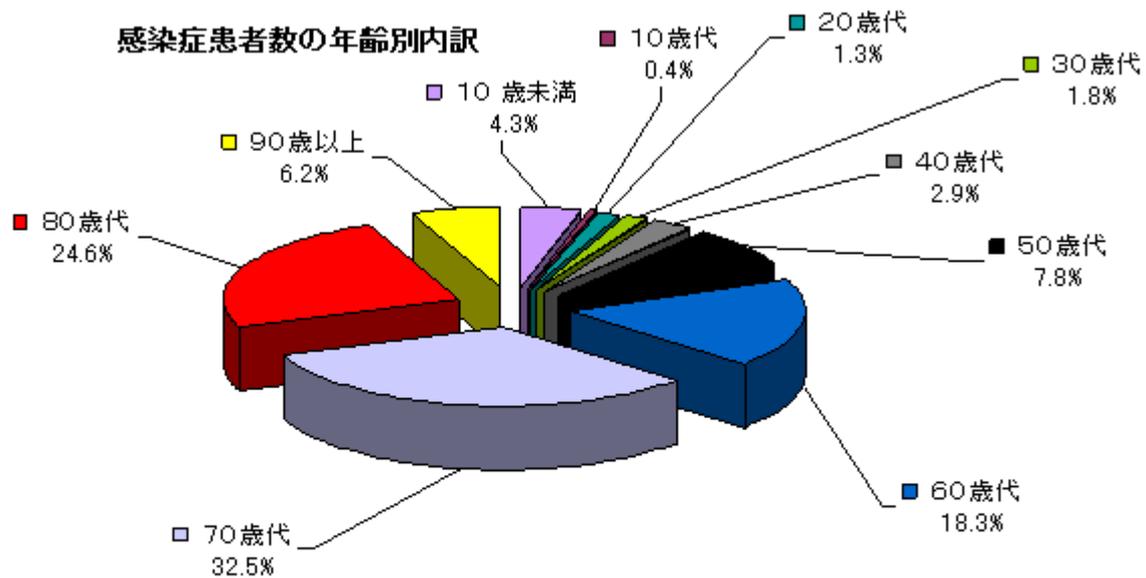


表 4. 感染症及び罹患患者の年齢別内訳

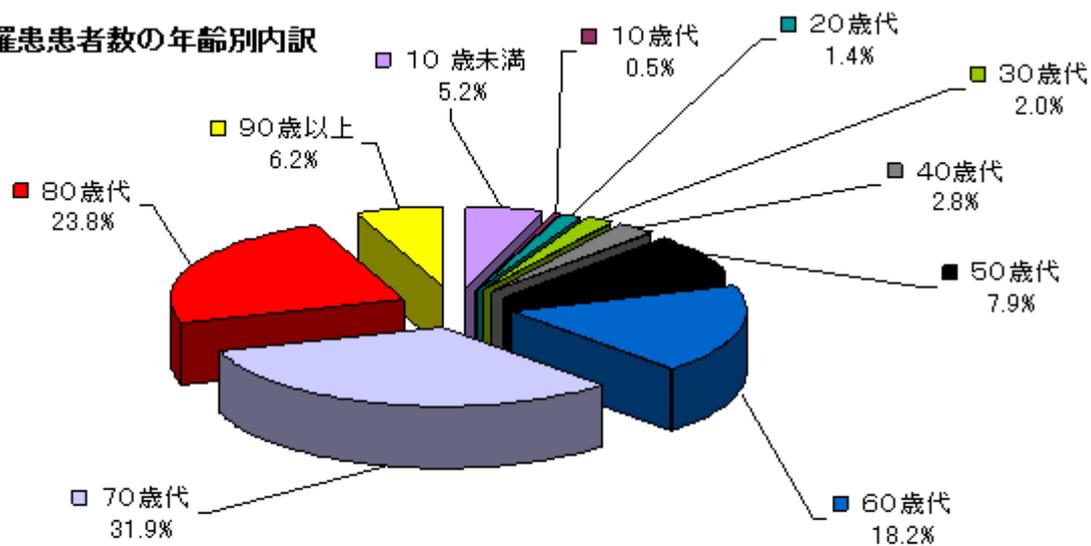
	感染症患者数	罹患患者数	MRSA感染症患者数	MRSA罹患患者数	PRSP感染症患者数	PRSP罹患患者数	その他の感染症患者数	その他の罹患患者数
10歳未満	209 (4.3)	201 (5.2)	96 (2.2)	92 (2.7)	100 (46.5)	100 (47.8)	13 (3.8)	9 (3.7)
10歳代	19 (0.4)	18 (0.5)	18 (0.4)	17 (0.5)	1 (0.5)	1 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
20歳代	62 (1.3)	55 (1.4)	53 (1.2)	47 (1.4)	2 (0.9)	2 (1.0)	7 (2.0)	6 (2.5)
30歳代	86 (1.8)	78 (2.0)	76 (1.8)	68 (2.0)	2 (0.9)	2 (1.0)	8 (2.3)	8 (3.3)
40歳代	139 (2.9)	109 (2.8)	130 (3.0)	103 (3.0)	3 (1.4)	2 (1.0)	6 (1.8)	4 (1.6)
50歳代	377 (7.8)	304 (7.9)	357 (8.3)	287 (8.5)	6 (2.8)	6 (2.9)	14 (4.1)	11 (4.5)
60歳代	884 (18.3)	701 (18.2)	794 (18.5)	631 (18.6)	26 (12.1)	26 (12.4)	64 (18.7)	44 (18.1)
70歳代	1,572 (32.5)	1,223 (31.8)	1,413 (33.0)	1,102 (32.5)	36 (16.7)	34 (16.3)	123 (36.0)	87 (35.8)
80歳代	1,191 (24.6)	916 (23.8)	1,069 (25.0)	822 (24.2)	32 (14.9)	30 (14.4)	90 (26.3)	64 (26.3)
90歳以上	302 (6.2)	238 (6.2)	278 (6.5)	222 (6.5)	7 (3.3)	6 (2.9)	17 (5.0)	10 (4.1)
計	4,841 (100.0)	3,843 (100.0)	4,284 (100.0)	3,391 (100.0)	215 (100.0)	209 (100.0)	342 (100.0)	243 (100.0)

()内は百分率

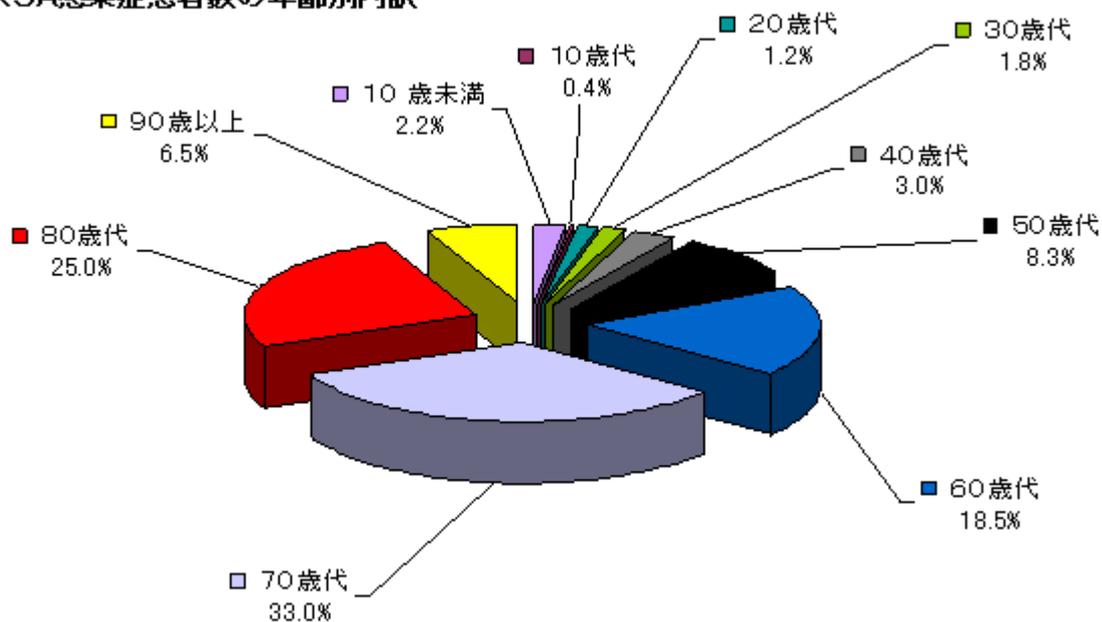
注：MRSA感染症の集計はMSRAと多剤耐性緑膿菌の重複感染症およびMRSAとメタロβラクタマーゼ産生グラム陰性菌の重複感染症を除いています。



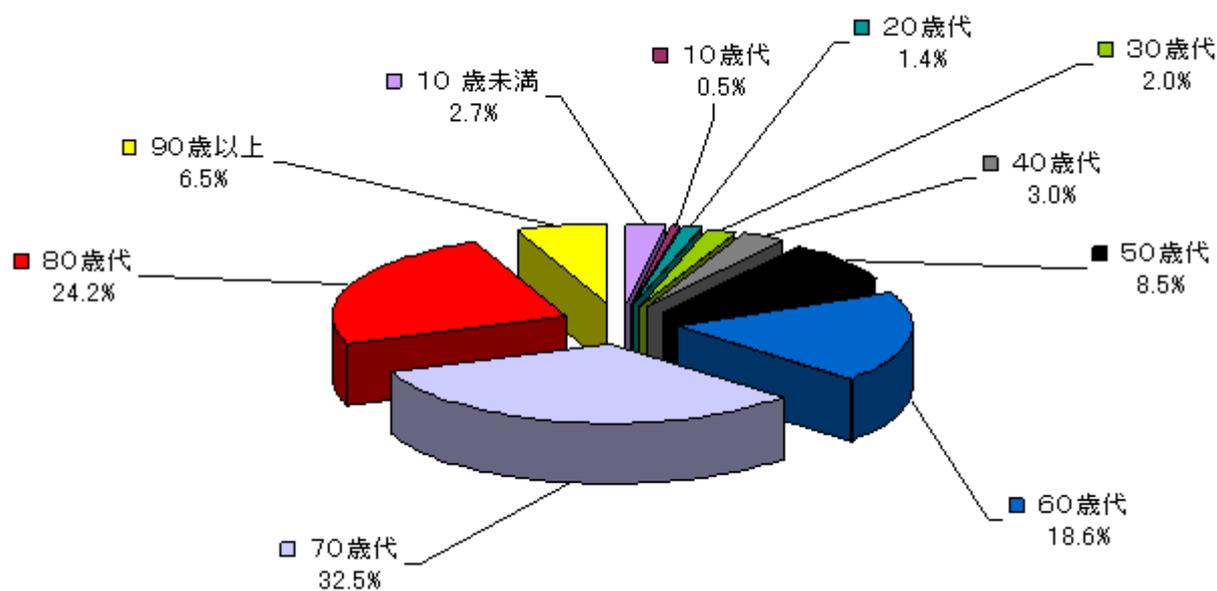
罹患患者数の年齢別内訳



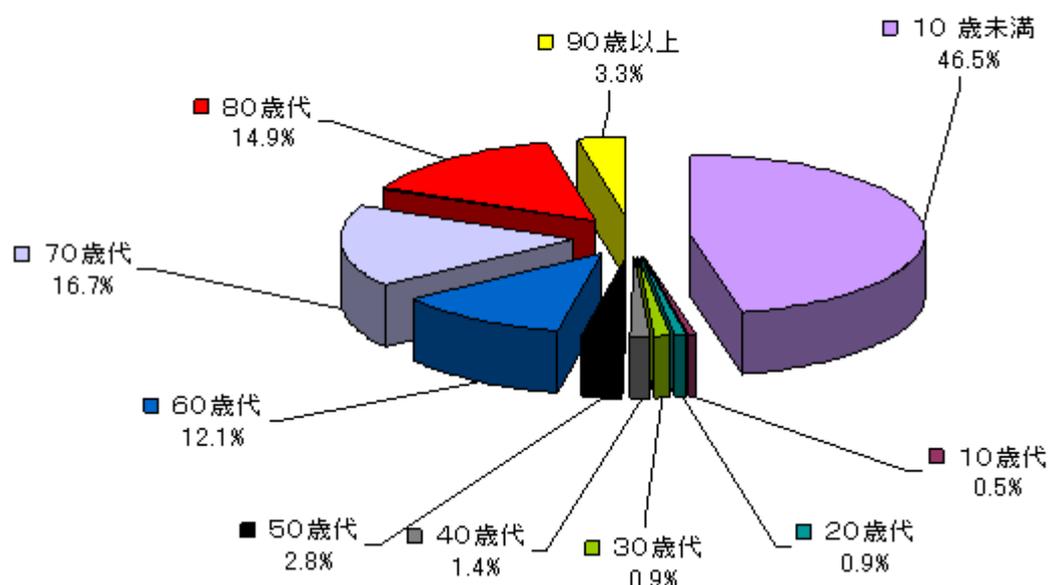
MRSA感染症患者数の年齢別内訳



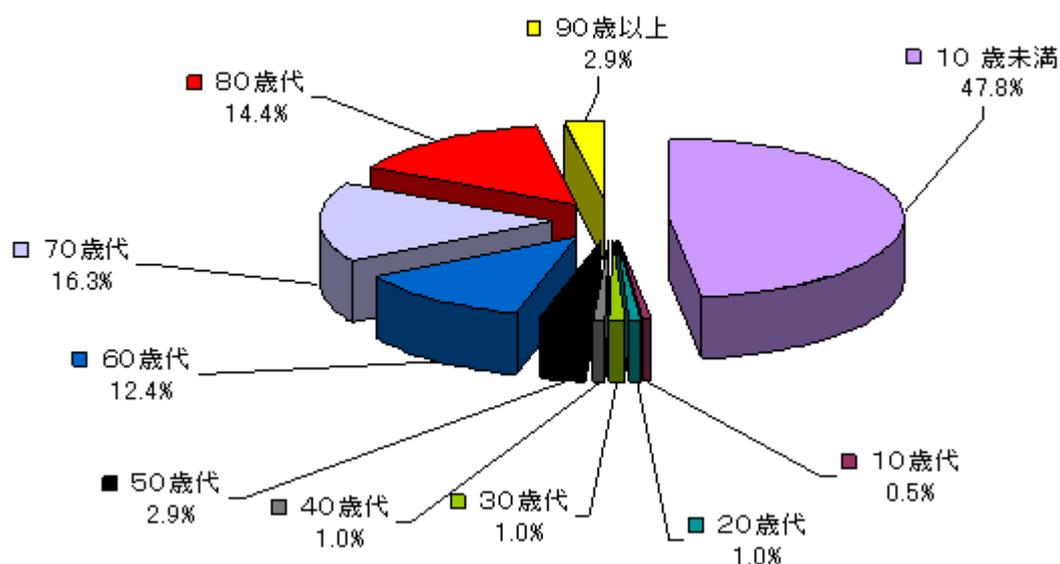
MRSA罹患患者数の年齢別内訳



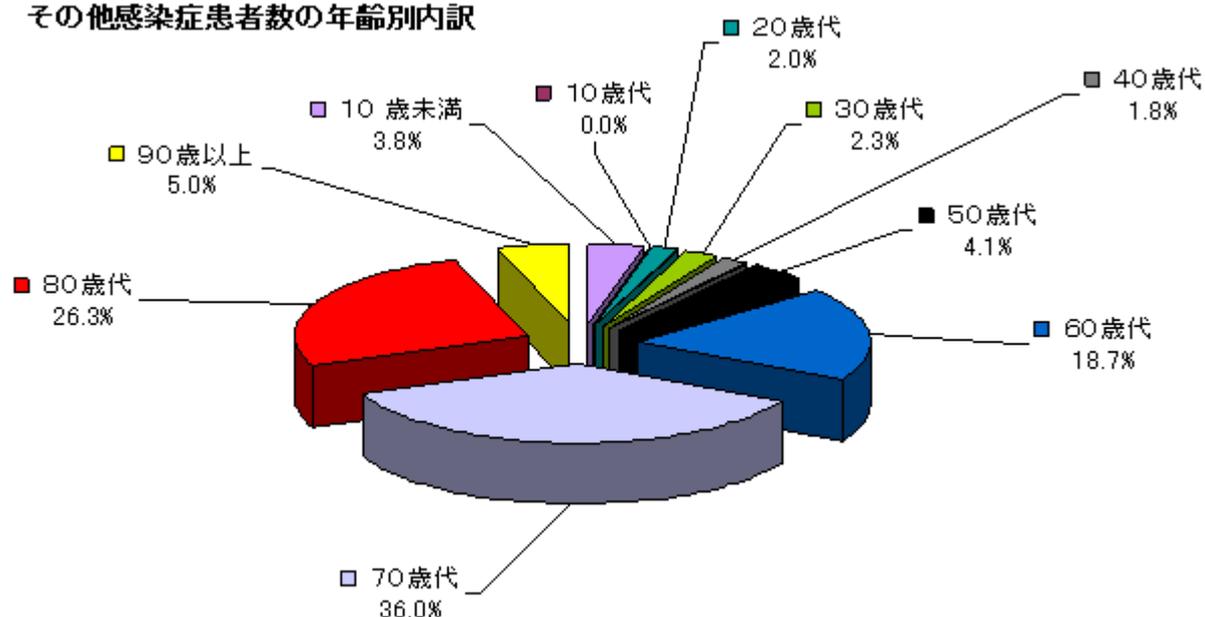
PRSP感染症患者数の年齢別内訳



PRSP罹患患者数の年齢別内訳



その他感染症患者数の年齢別内訳



その他罹患患者数の年齢別内訳

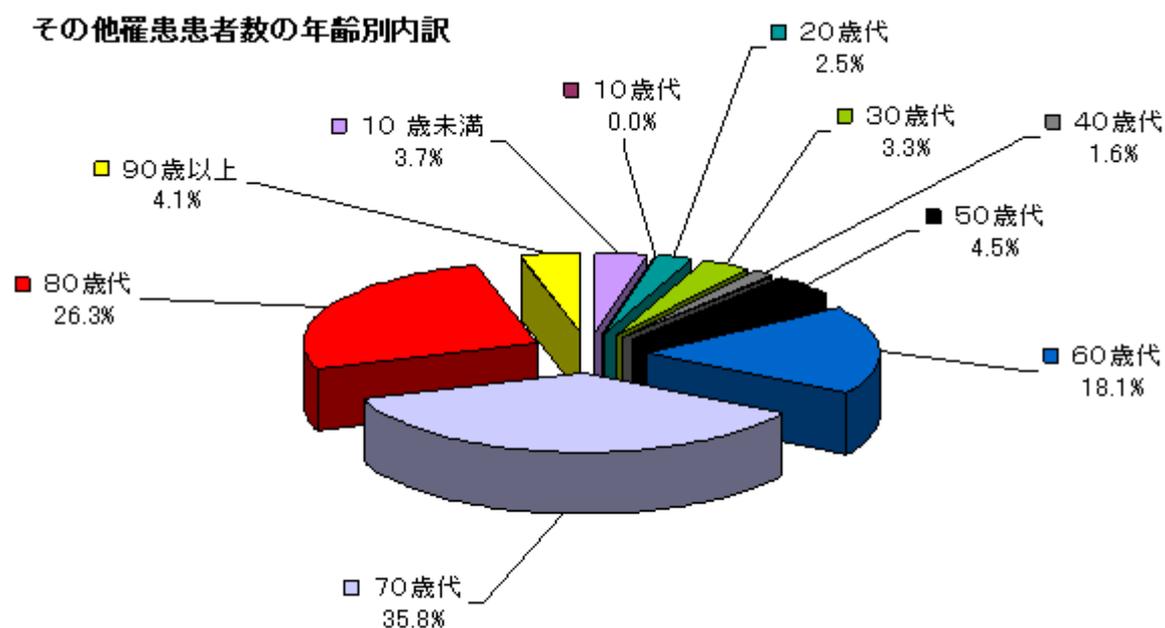


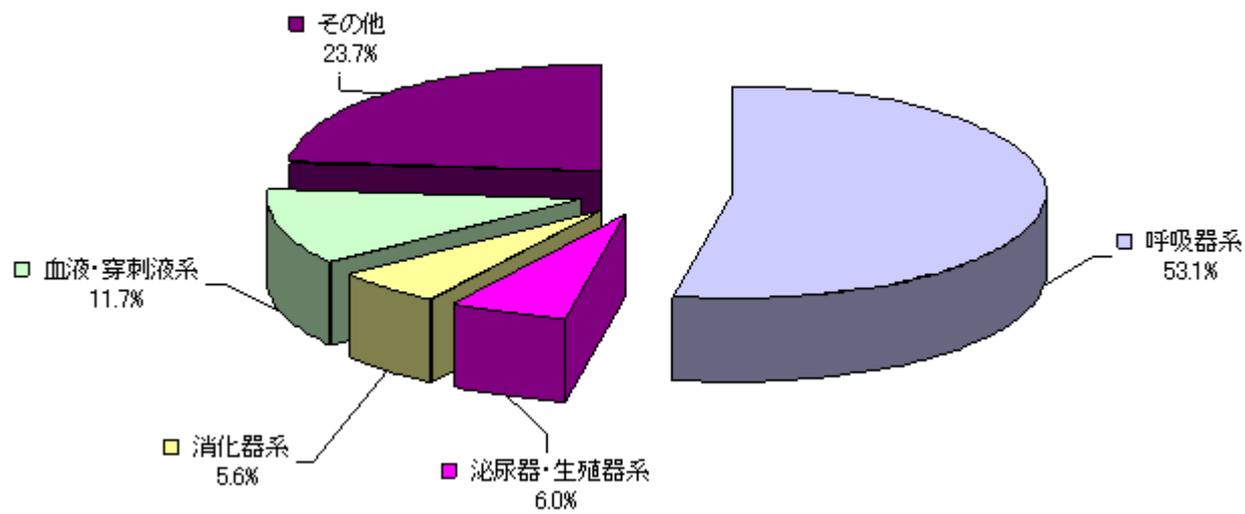
表5. 感染症及び罹患患者の検体内訳

系統	検体	感染症患者	罹患患者	MRSA感染症患者	MRSA罹患患者	PRSP感染症患者	PRSP罹患患者	その他の感染症患者	その他の罹患患者
呼吸器系	喀出痰	1831	1442	1579	1242	125	121	127	79
	気管内採痰	469	346	440	321	5	5	24	20
	気管支洗浄液	16	13	13	12	0	0	3	1
	咽頭粘液	148	133	91	76	55	55	2	2
	鼻腔内	81	57	67	44	11	10	3	3
	口腔内	12	9	11	8	1	1	0	0
	生検材料(肺)	1	1	1	1	0	0	0	0
	その他(呼吸器)	11	8	7	6	1	1	3	1
	小計	2569	2009	2209	1710	198	193	162	106
泌尿器・生殖器系	自然排尿	105	91	74	67	1	1	30	23
	採尿カテーテル尿	40	33	34	27	0	0	6	6
	留置カテーテル尿	102	81	83	64	0	0	19	17
	尿道分泌物	4	3	2	2	0	0	2	1
	膣分泌物	1	1	1	1	0	0	0	0
	カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)	31	28	27	24	0	0	4	4
	その他(泌尿・生殖)	8	8	6	6	0	0	2	2
	小計	291	245	227	191	1	1	63	53
消化器系	糞便	240	212	236	208	0	0	4	4
	胃・十二指腸液	3	3	3	3	0	0	0	0
	胆汁	20	20	15	15	0	0	5	5
	生検材料(消化管)	2	1	2	1	0	0	0	0
	その他(消化管)	5	3	3	1	0	0	2	2
	小計	270	239	259	228	0	0	11	11
血液・穿刺液系	静脈血	386	299	308	246	8	7	70	46
	動脈血	89	81	85	77	1	1	3	3
	髄液	18	12	15	9	2	2	1	1
	胸水	36	32	34	30	0	0	2	2
	腹水	13	10	12	9	0	0	1	1
	関節液	15	8	15	8	0	0	0	0
	骨髓液	1	1	1	1	0	0	0	0
	心嚢水	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他(穿刺液)	8	7	8	7	0	0	0	0
	小計	566	450	478	387	11	10	77	53

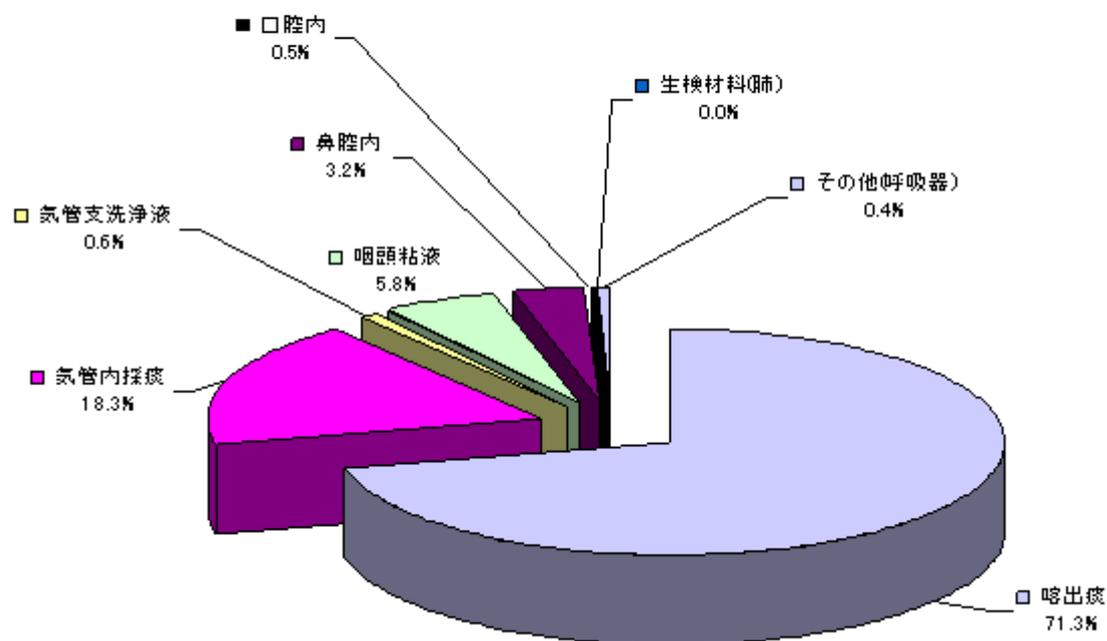
その他		1145	900	1111	875	5	5	29	20
計		4841	3843	4284	3391	215	209	342	243

注：MRSA感染症の集計はMSRAと多剤耐性緑膿菌の重複感染症およびMRSAとメタロβラクタマーゼ産生グラム陰性菌の重複感染症を除いています。

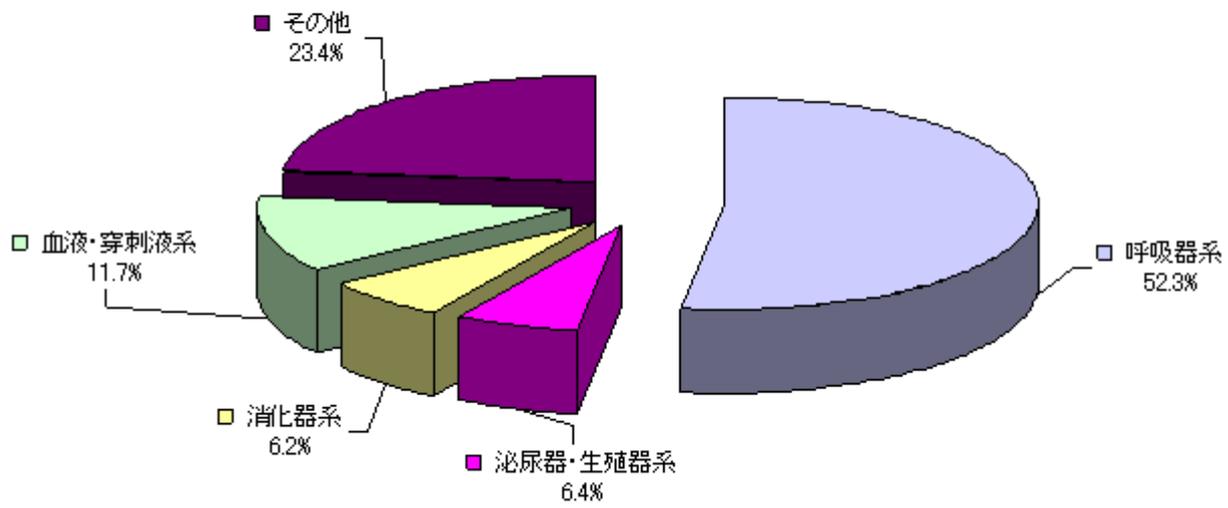
感染症件数の検体内容



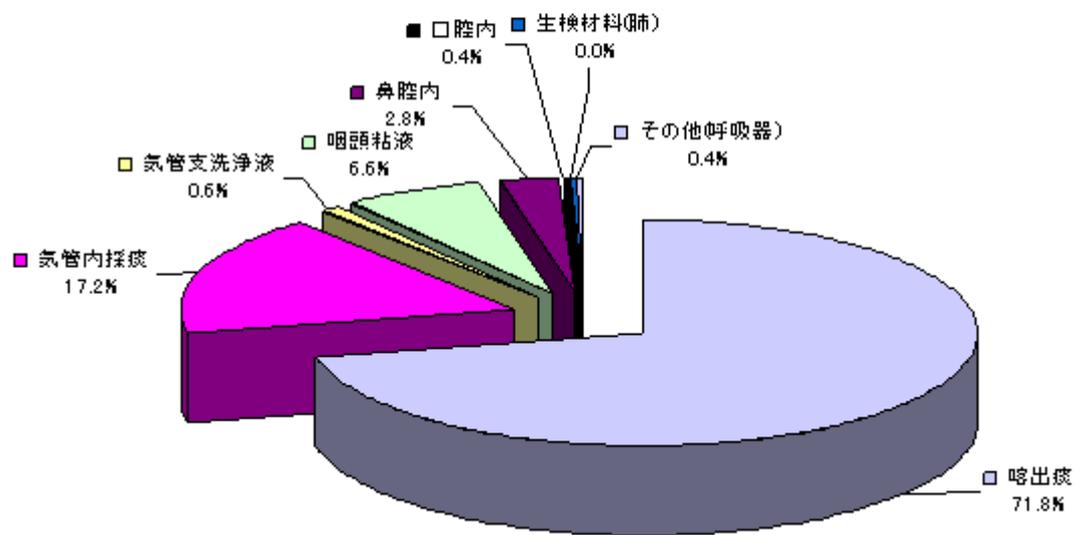
感染症件数の呼吸器系検体内容



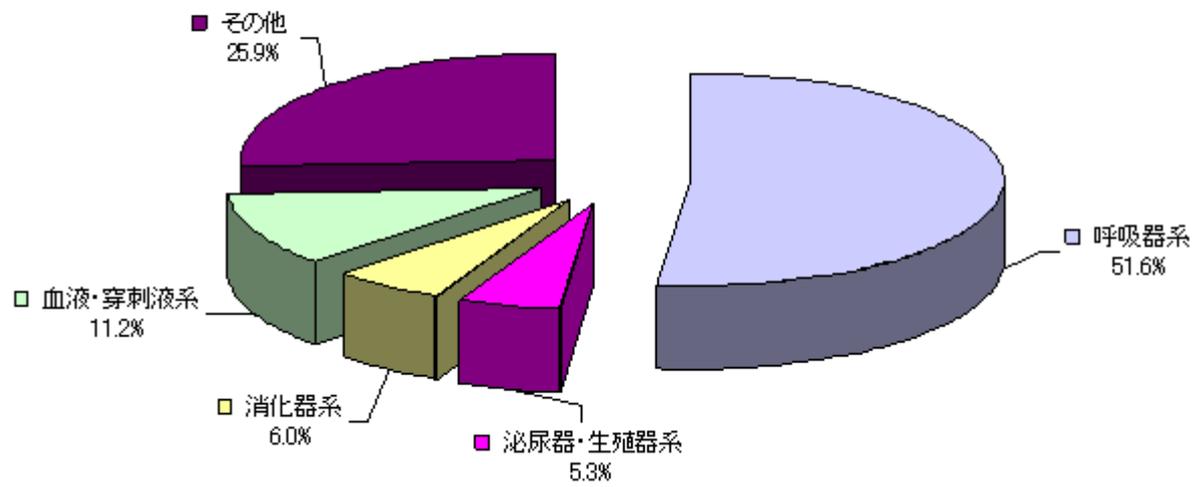
罹患者数の検体内容



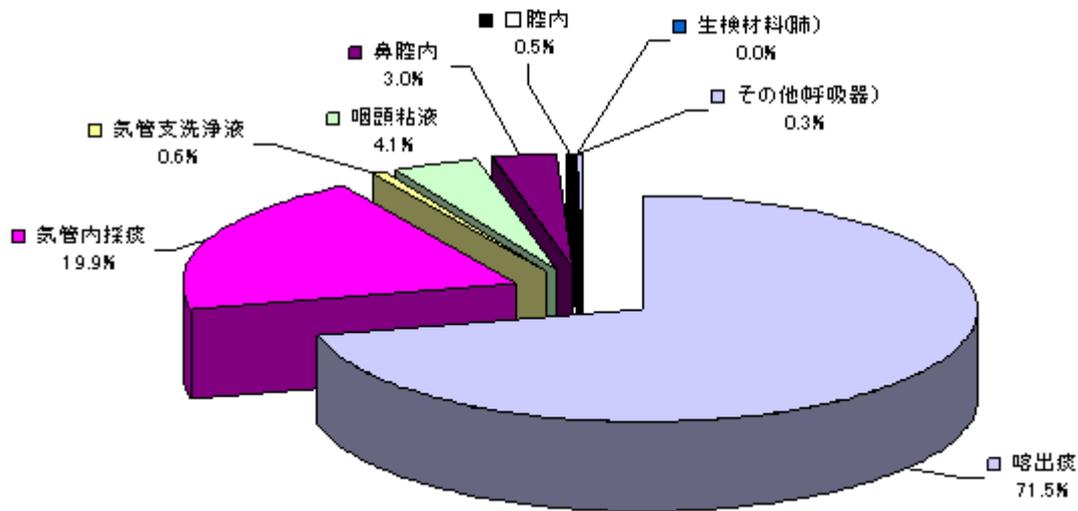
罹患者数の呼吸器系検体内容



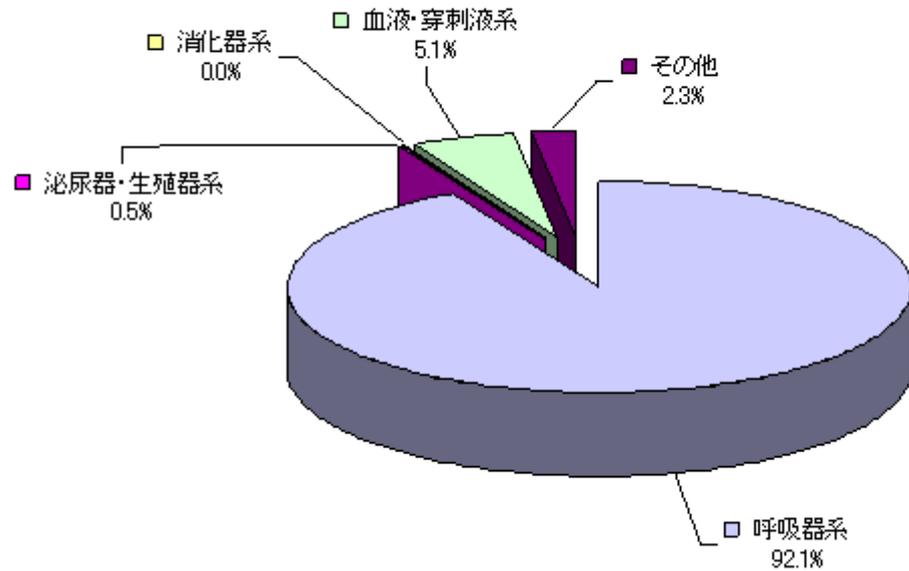
MRSA感染症件数の検体内容



MRSA感染症件数の呼吸器系検体内容



PRSP感染症件数の検体内容



PRSP感染症件数の呼吸器系検体内容

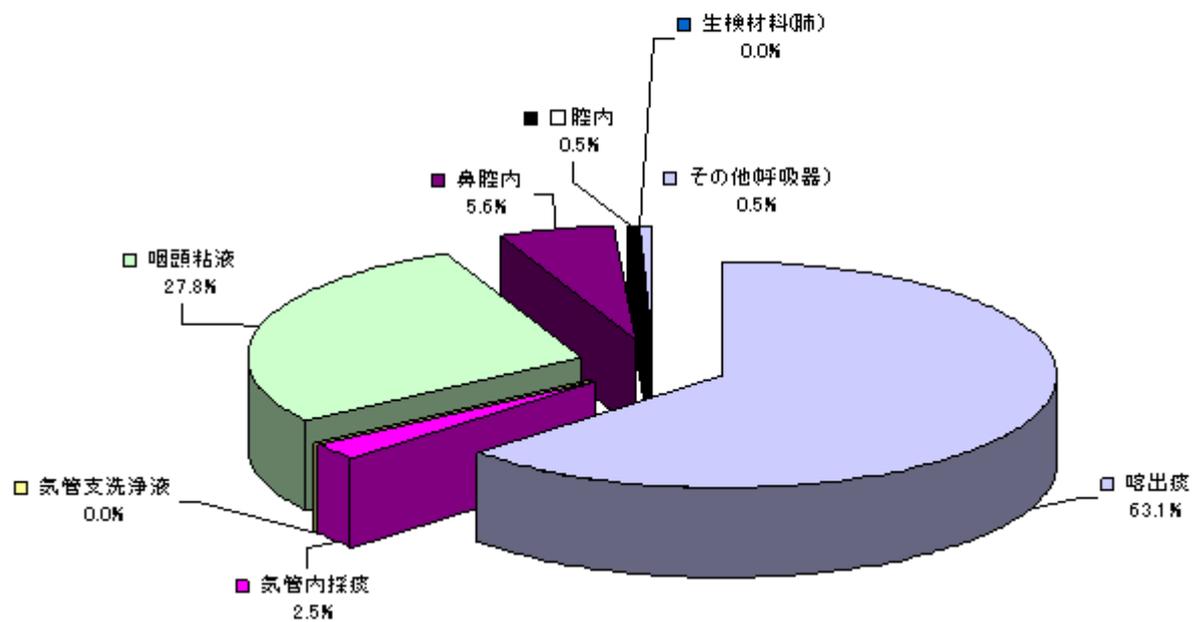


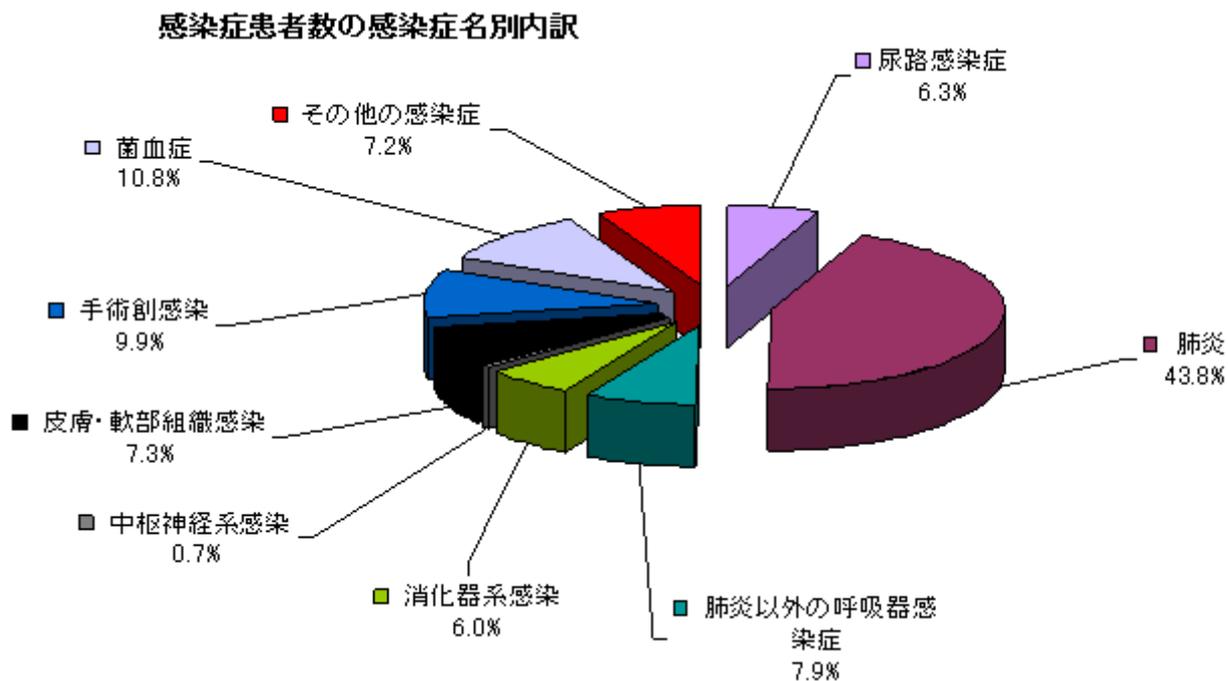
表 6. 感染症及び罹患患者の感染症名内訳

	感染患者数	罹患患者数	MRSA感染患者数	MRSA罹患患者数	PRSP感染患者数	PRSP罹患患者数	その他の感染患者数	その他の罹患患者数
尿路感染症	307 (6.3)	266 (6.9)	241 (5.6)	209 (6.2)	4 (1.9)	4 (1.9)	62 (18.1)	53 (21.8)
肺炎	2,122 (43.8)	1,657 (43.1)	1,851 (43.2)	1,441 (42.5)	121 (56.3)	117 (56.0)	150 (43.9)	99 (40.7)
肺炎以外の呼吸器感染症	384 (7.9)	295 (7.7)	298 (7.0)	215 (6.3)	70 (32.6)	69 (33.0)	16 (4.7)	11 (4.5)
消化器系感染	291 (6.0)	261 (6.8)	280 (6.5)	250 (7.4)	1 (0.5)	1 (0.5)	10 (2.9)	10 (4.1)
中枢神経系感染	35 (0.7)	26 (0.7)	31 (0.7)	22 (0.6)	3 (1.4)	3 (1.4)	1 (0.3)	1 (0.4)
皮膚・軟部組織感染	355 (7.3)	286 (7.4)	348 (8.1)	282 (8.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (2.0)	4 (1.6)
手術創感染	477 (9.9)	362 (9.4)	453 (10.6)	345 (10.2)	3 (1.4)	3 (1.4)	21 (6.1)	14 (5.8)
菌血症	523 (10.8)	419 (10.9)	453 (10.6)	371 (10.9)	8 (3.7)	7 (3.3)	62 (18.1)	41 (16.9)
その他の感染症	347 (7.2)	271 (7.1)	329 (7.7)	256 (7.5)	5 (2.3)	5 (2.4)	13 (3.8)	10 (4.1)
感染件数計	4,841 (100.0)	3,843 (100.0)	4,284 (100.0)	3,391 (100.0)	215 (100.0)	209 (100.0)	342 (100.0)	243 (100.0)

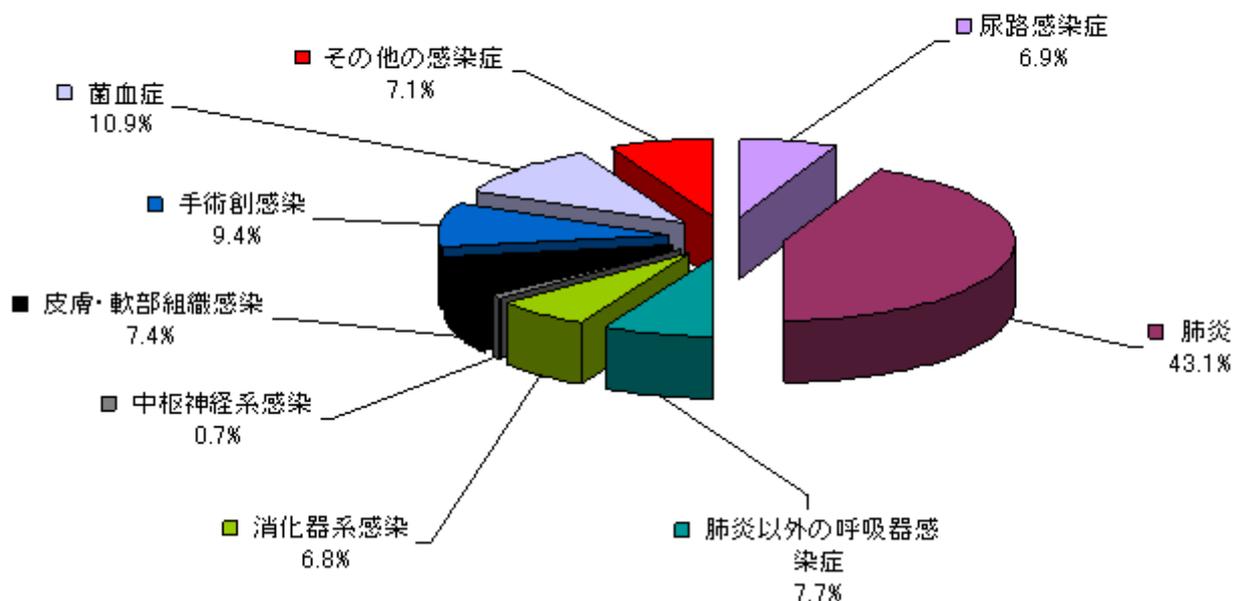
()内は百分率

注: MRSA感染症の集計はMRSAと多剤耐性緑膿菌の重複感染症およびMRSAとメタロβラクタマーゼ産生グラム陰性菌の重複感染症を除いています。

全体

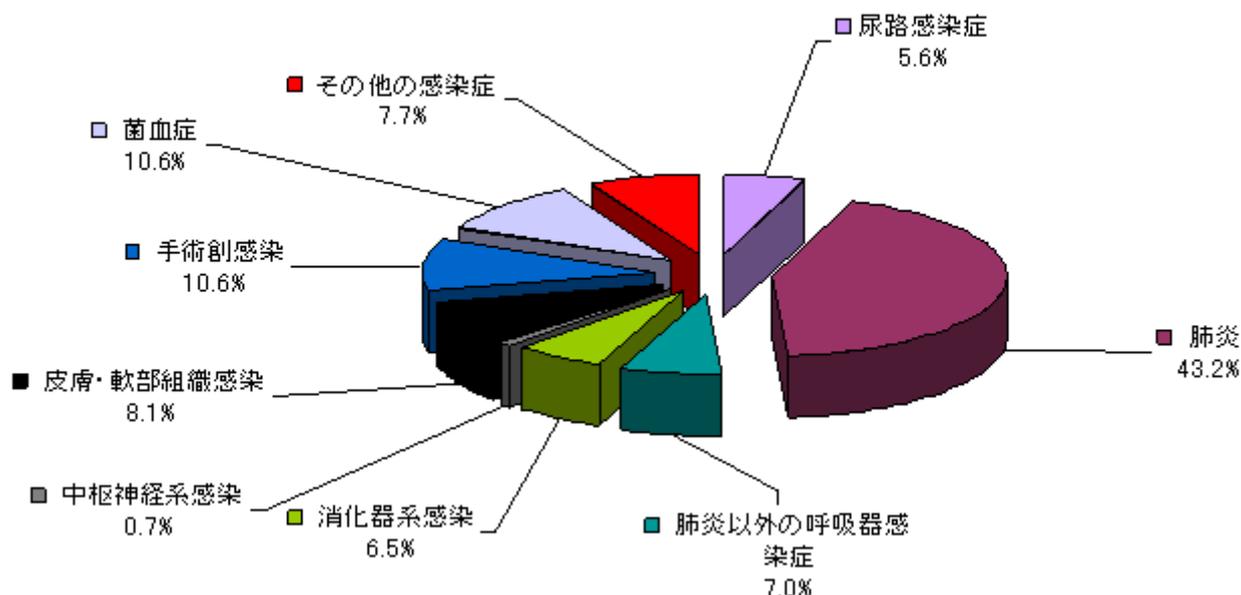


罹患患者数の感染症名別内訳

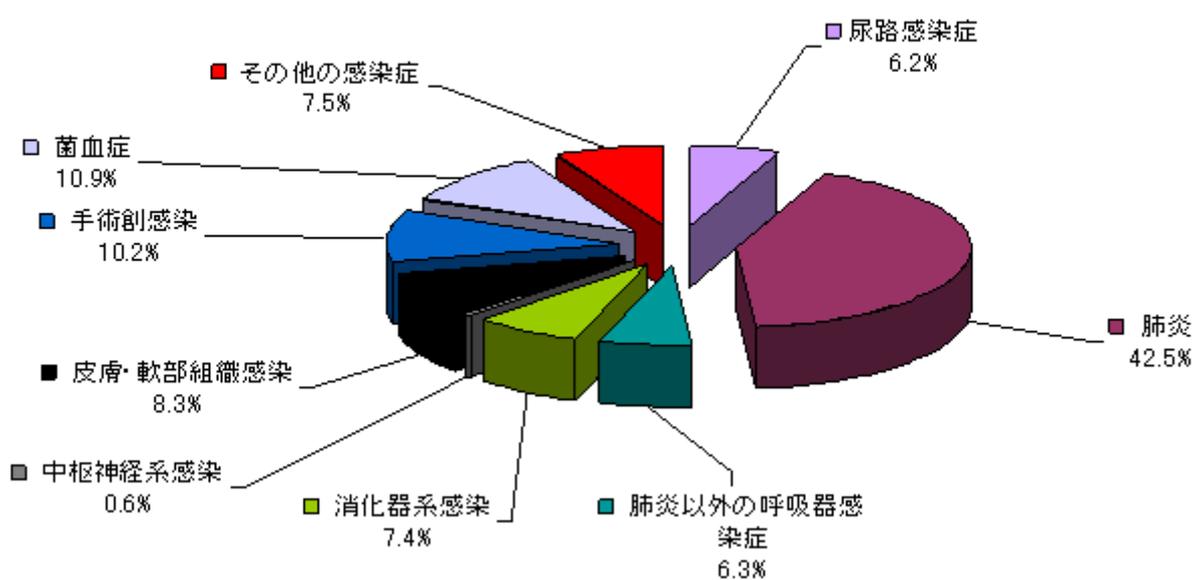


MRSA

MRSA感染症患者数の感染症名別内訳

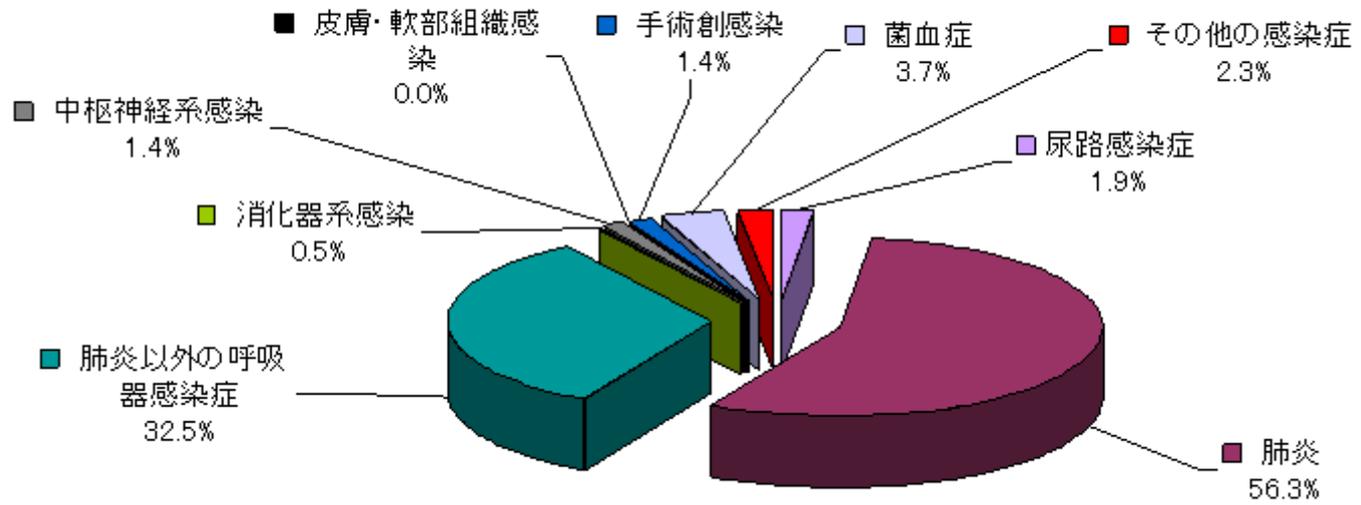


MRSA罹患患者数の感染症名別内訳

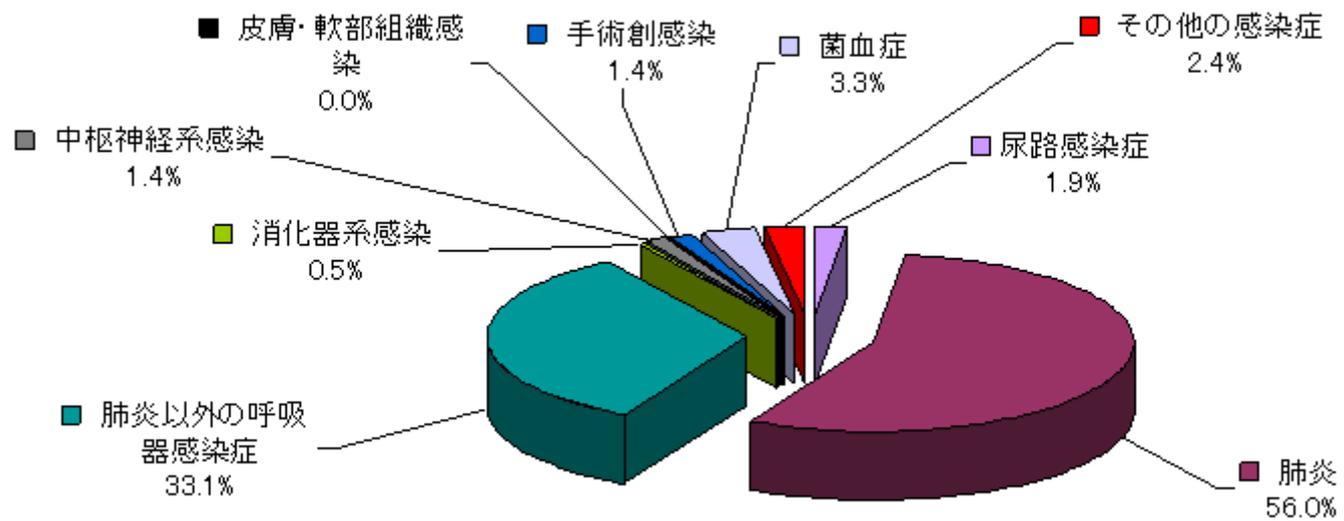


PRSP

PRSP感染症患者数の感染症名別内訳

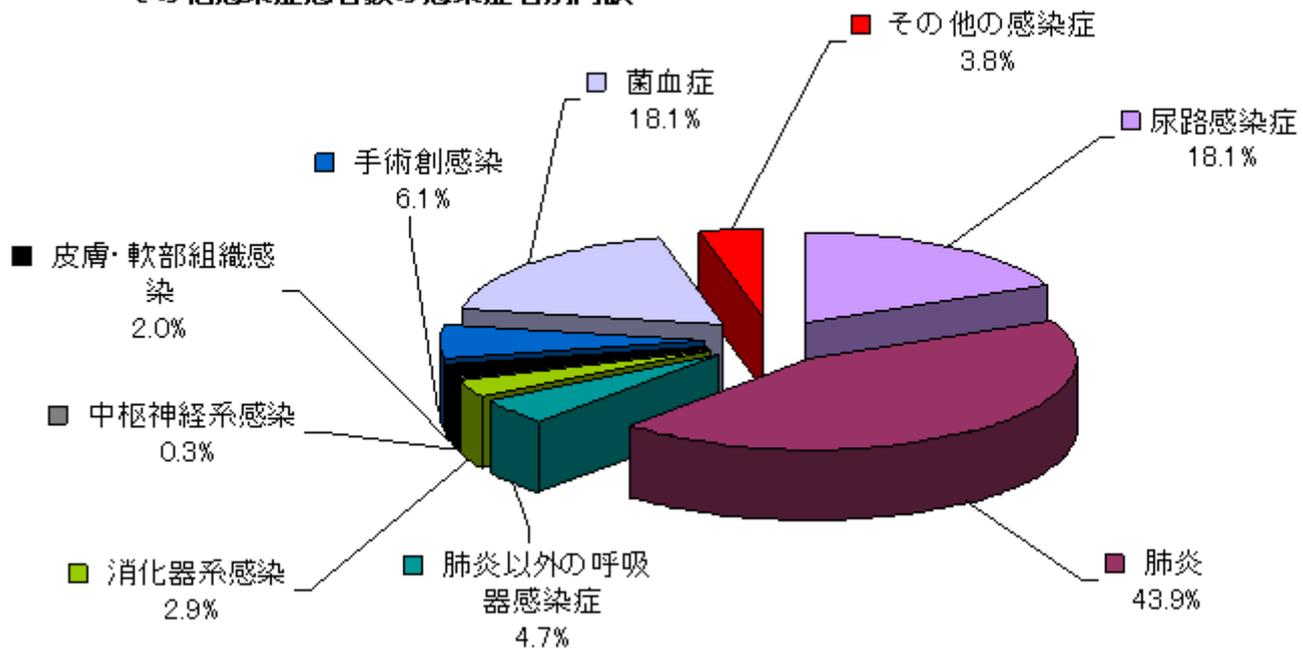


PRSP罹患患者数の感染症名別内訳



その他

その他感染症患者数の感染症名別内訳



その他罹患患者数の感染症名別内訳

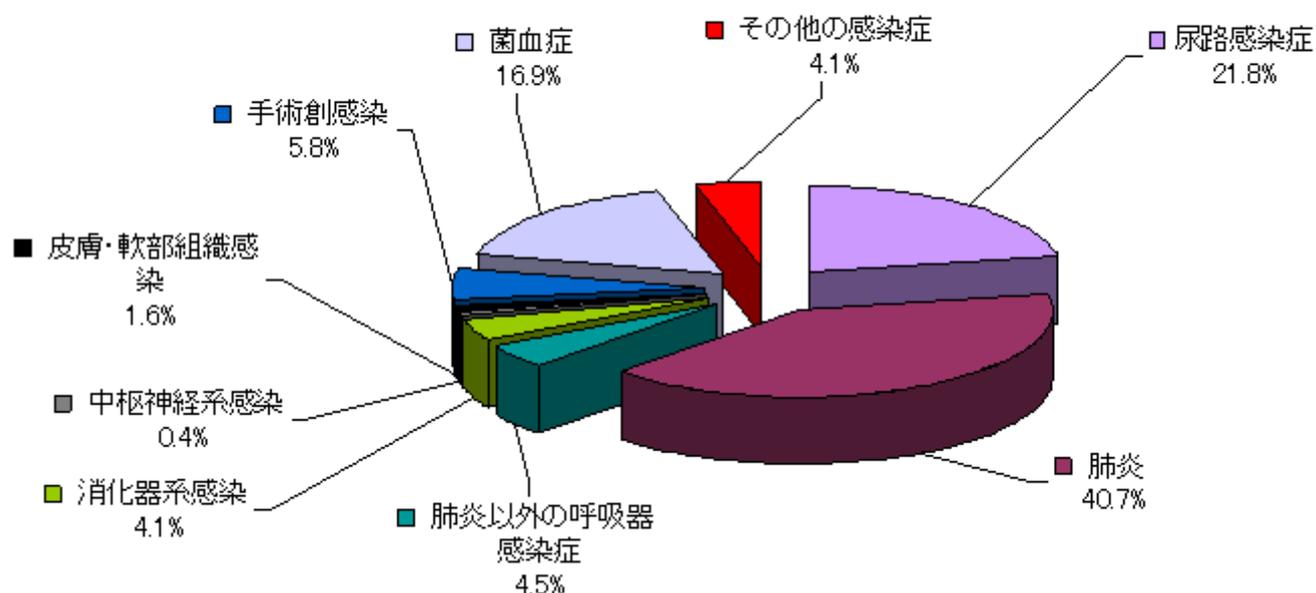


表 7. 感染症及び罹患患者の基礎疾患名内訳

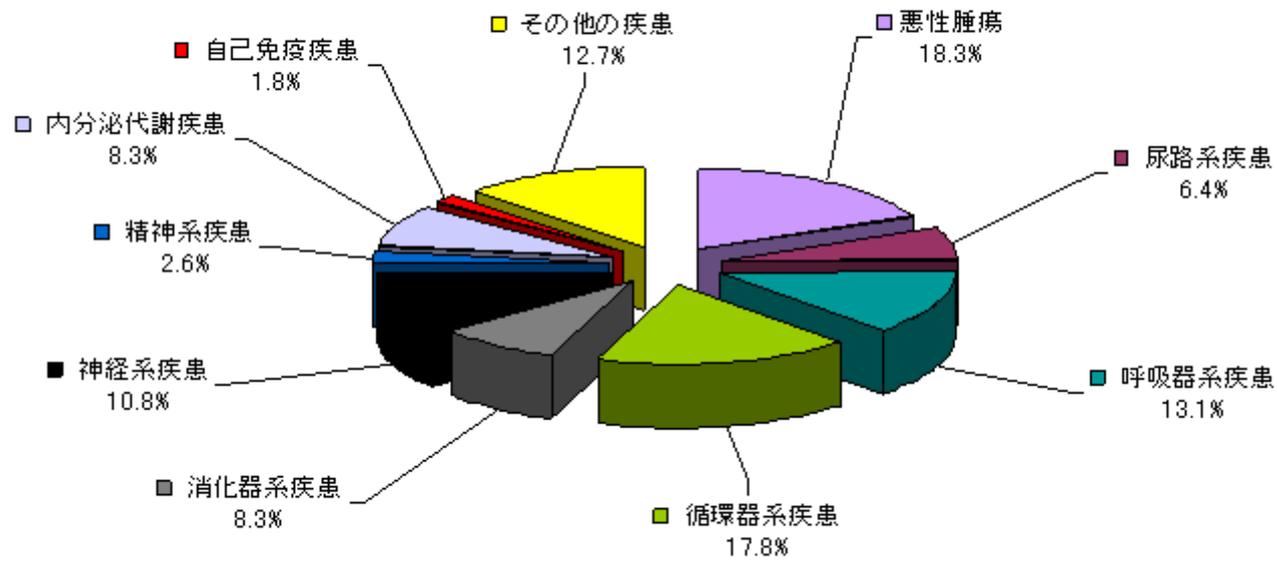
	感染患者数	罹患患者数	MRSA感染患者数	MRSA罹患患者数	PRSP感染患者数	PRSP罹患患者数	その他の感染患者数	その他の罹患患者数
悪性腫瘍	1,094 (18.3)	903 (19.3)	994 (18.6)	824 (19.6)	18 (11.9)	17 (11.7)	82 (17.2)	62 (18.4)
尿路系疾患	379 (6.4)	303 (6.5)	341 (6.4)	273 (6.5)	5 (3.3)	5 (3.4)	33 (6.9)	25 (7.4)
呼吸器系疾患	779 (13.1)	632 (13.5)	617 (11.6)	499 (11.9)	69 (45.7)	66 (45.5)	93 (19.5)	67 (19.9)
循環器系疾患	1,063 (17.8)	806 (17.2)	998 (18.7)	757 (18.0)	10 (6.6)	10 (6.9)	55 (11.5)	39 (11.6)
消化器系疾患	496 (8.3)	388 (8.3)	430 (8.1)	341 (8.1)	9 (6.0)	8 (5.5)	57 (11.9)	39 (11.6)
神経系疾患	645 (10.8)	493 (10.5)	576 (10.8)	440 (10.5)	13 (8.6)	13 (9.0)	56 (11.7)	40 (11.9)
精神系疾患	154 (2.6)	119 (2.5)	140 (2.6)	109 (2.6)	5 (3.3)	4 (2.8)	9 (1.9)	6 (1.8)
内分泌代謝疾患	493 (8.3)	376 (8.0)	440 (8.2)	339 (8.1)	11 (7.3)	11 (7.6)	42 (8.8)	26 (7.7)
自己免疫疾患	105 (1.8)	89 (1.9)	94 (1.8)	81 (1.9)	1 (0.7)	1 (0.7)	10 (2.1)	7 (2.1)
その他の疾患	757 (12.7)	581 (12.4)	706 (13.2)	545 (13.0)	10 (6.6)	10 (6.9)	41 (8.6)	26 (7.7)
基礎疾患件数計	5,965 (100.0)	4,690 (100.0)	5,336 (100.0)	4,208 (100.0)	151 (100.0)	145 (100.0)	478 (100.0)	337 (100.0)

()内は百分率

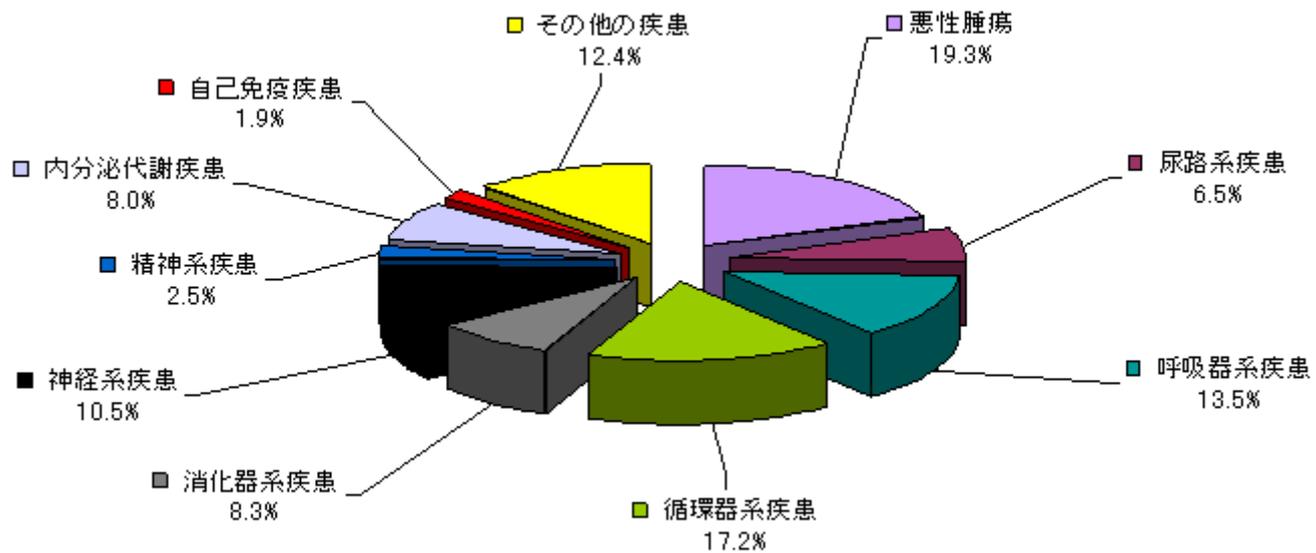
注: MRSA感染症の集計はMRSAと多剤耐性緑膿菌の重複感染症およびMRSAとメタロβラクタマーゼ産生グラム陰性菌の重複感染症を除いています。

全体

感染症患者数の基礎疾患名別内訳

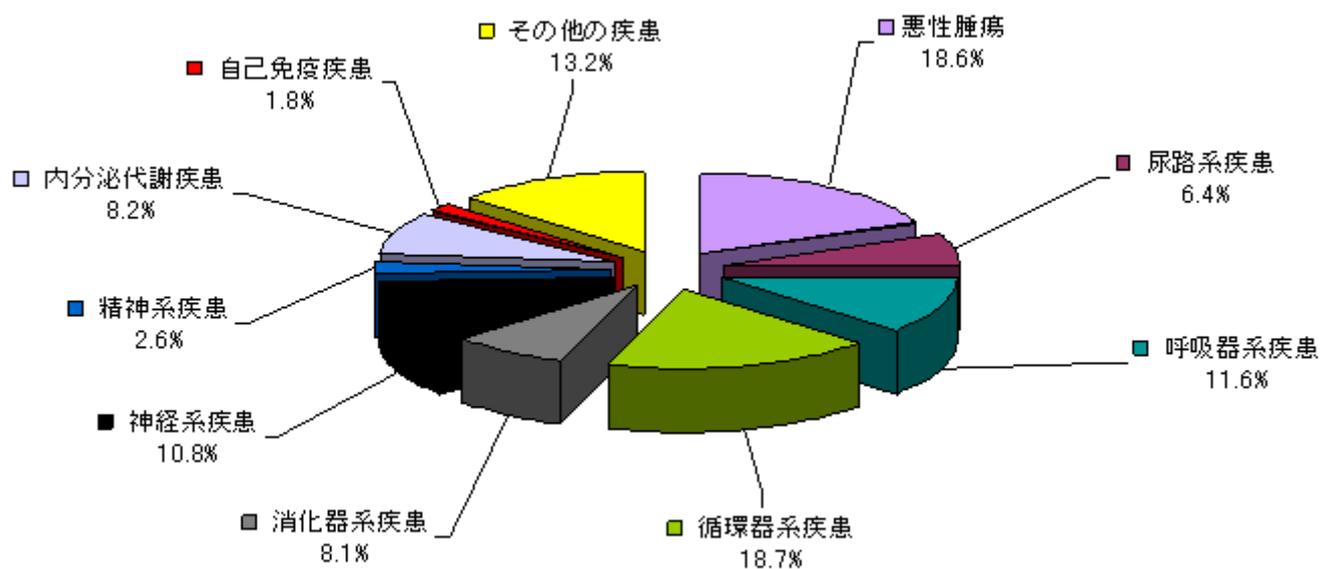


罹患患者数の基礎疾患名別内訳

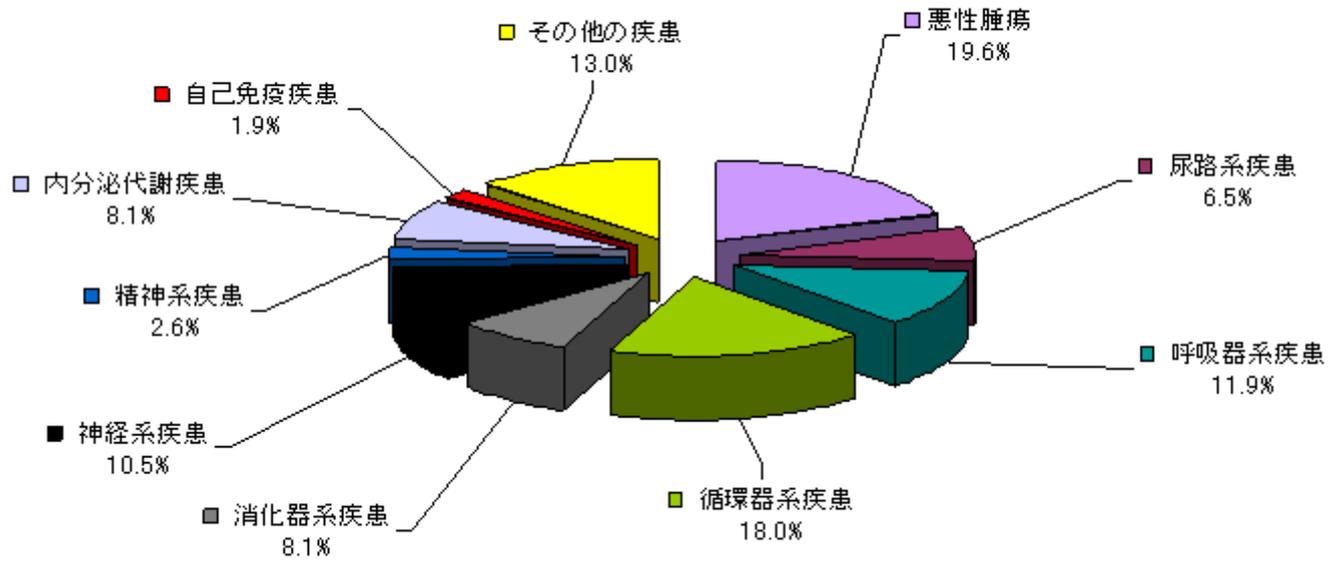


MRSA

MRSA感染症患者数の基礎疾患名別内訳

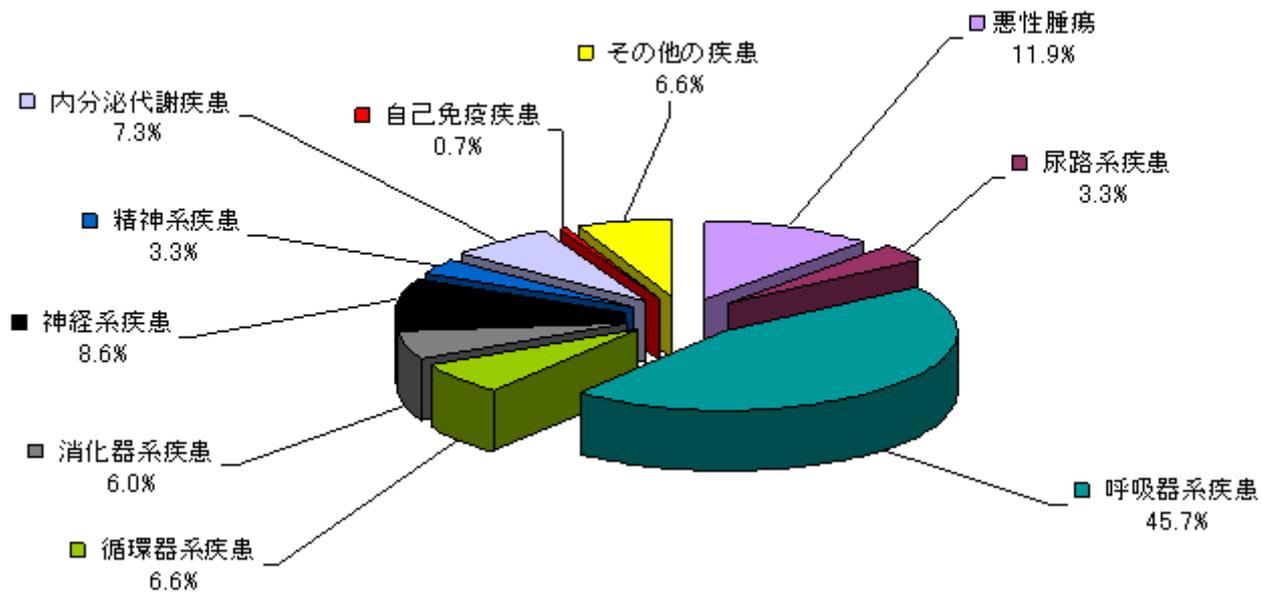


MRSA罹患患者数の基礎疾患名別内訳

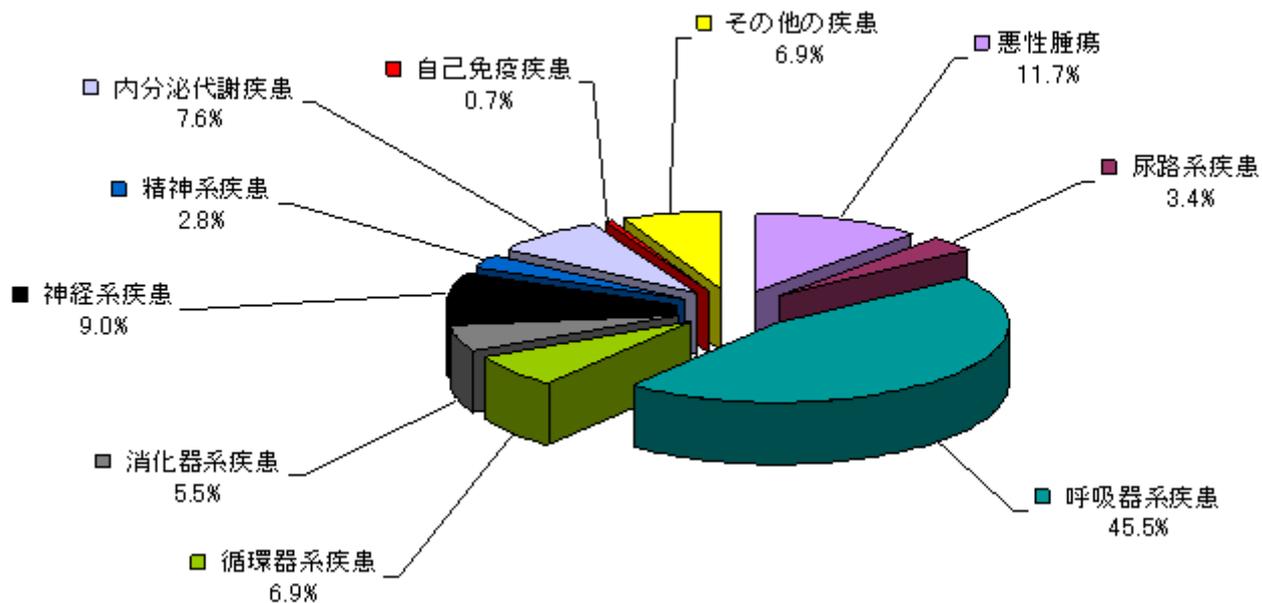


PRSP

PRSP感染症患者数の基礎疾患名別内訳

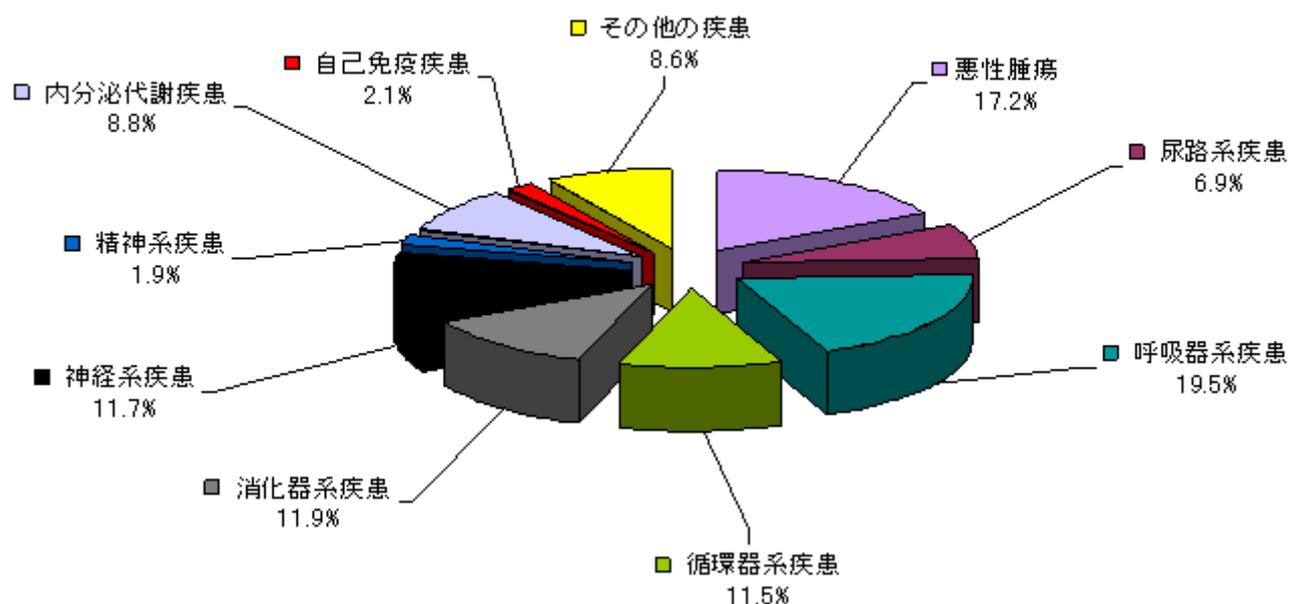


PRSP罹患患者数の基礎疾患名別内訳



その他

その他感染症患者数の基礎疾患名別内訳



その他罹患患者数の基礎疾患名別内訳

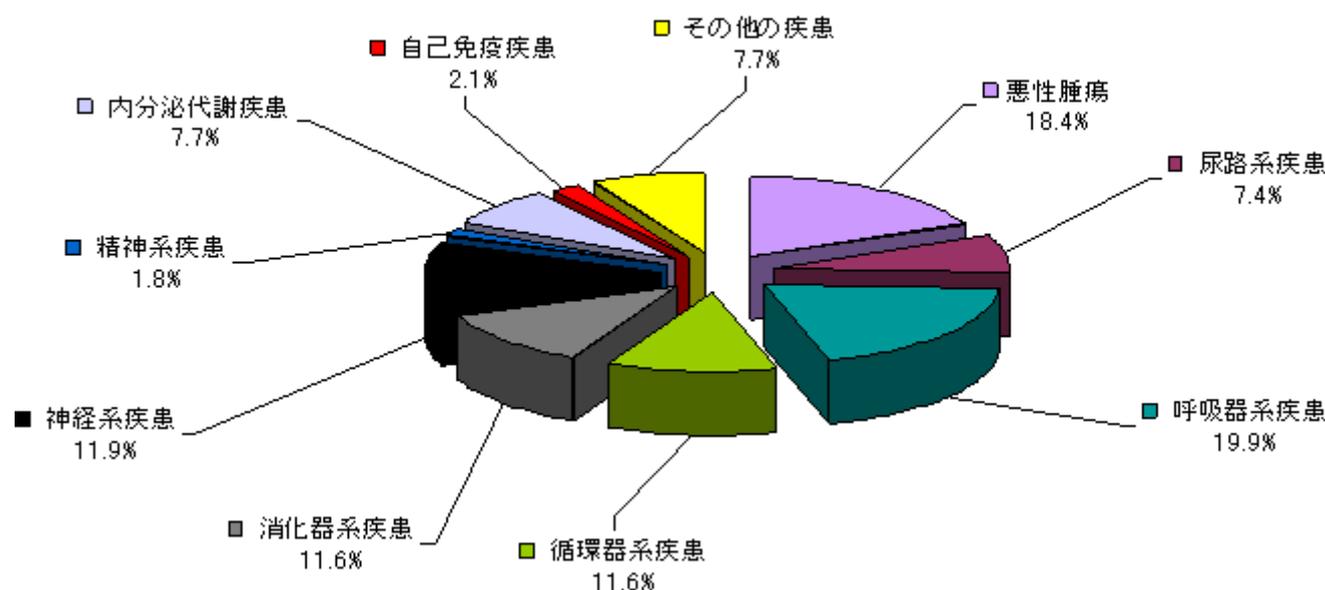


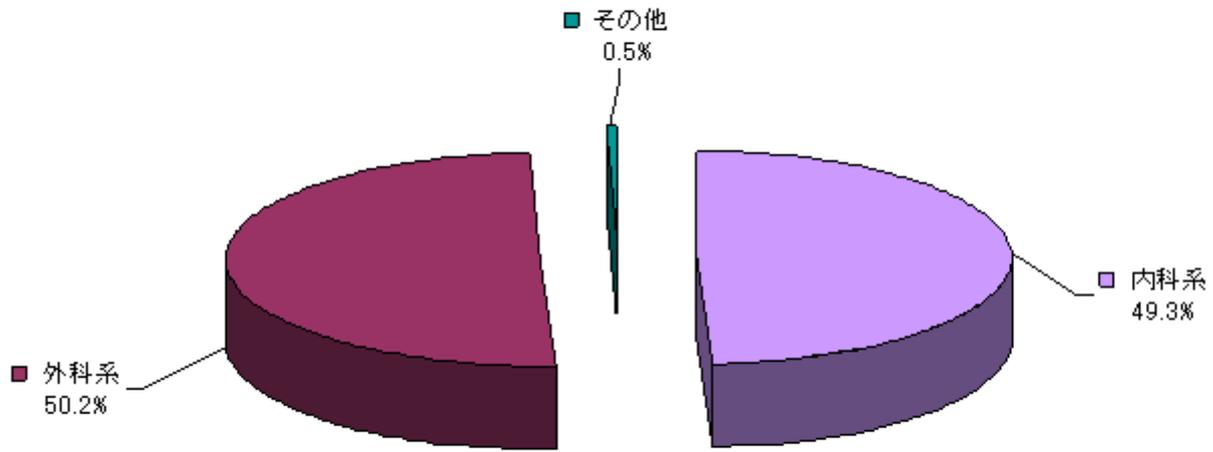
表 8. 感染症及び罹患患者の診療科内訳

	感染患者	罹患患者	MRSA感染患者	MRSA罹患患者	PRSP感染患者	PRSP罹患患者	その他の感染患者	その他の罹患患者
内科系	2,385	1,944	1,984	1,609	193	188	208	147
外科系	2,432	1,880	2,278	1,765	21	20	133	95
その他	24	19	22	17	1	1	1	1
計	4,841	3,843	4,284	3,391	215	209	342	243

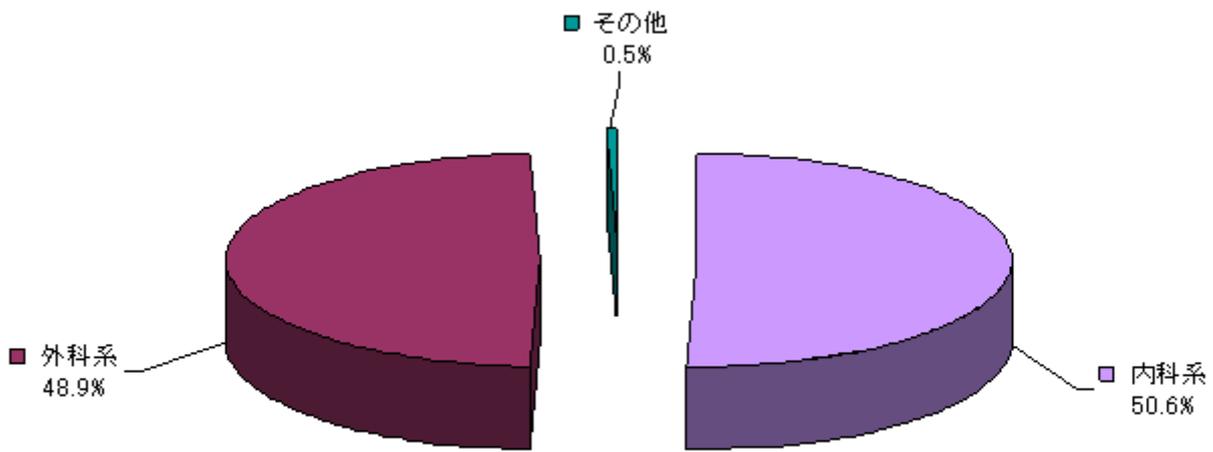
注: MRSA感染症の集計はMRSAと多剤耐性緑膿菌の重複感染症およびMRSAとメタロβラクタマーゼ産生グラム陰性菌の重複感染症を除いています。

全体

感染症患者

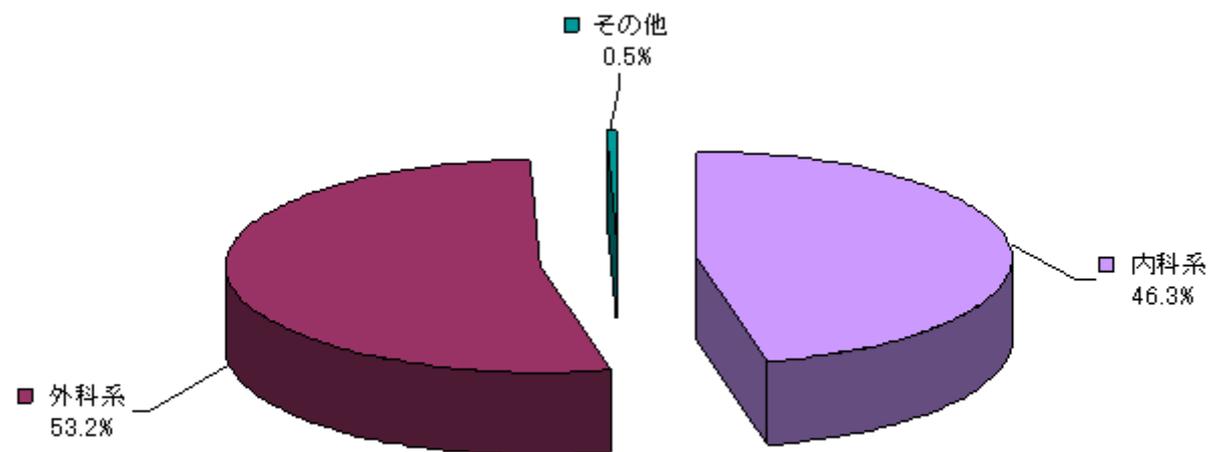


罹患患者

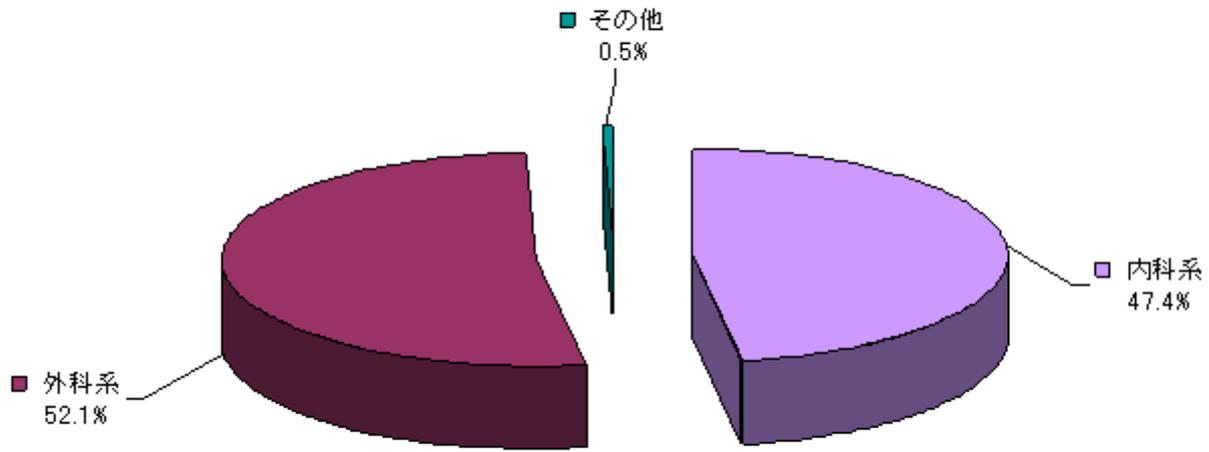


MRSA

MRSA感染症患者

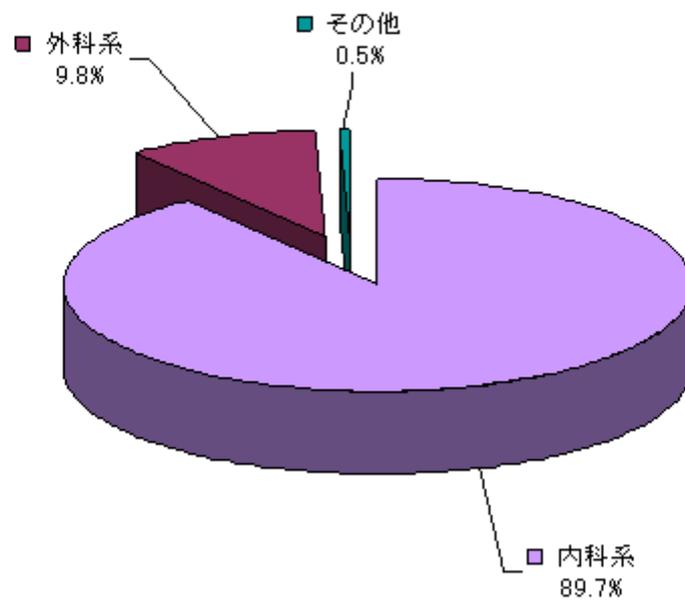


MRSA罹患患者

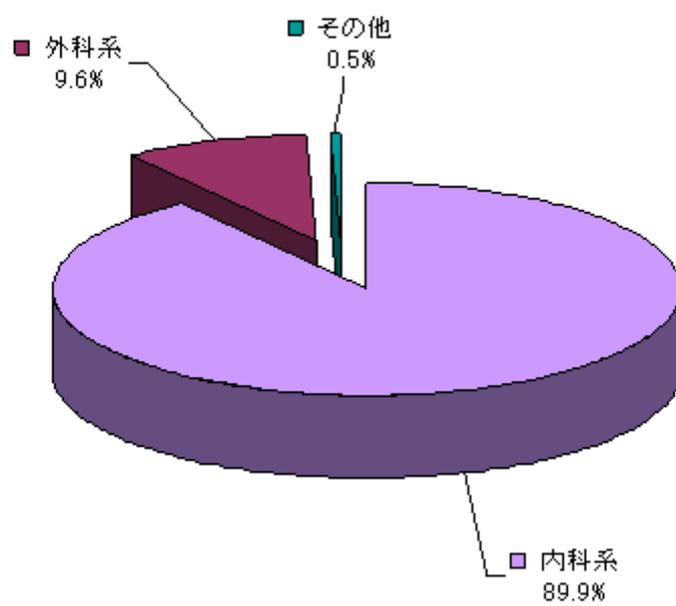


PRSP

PRSP感染症患者

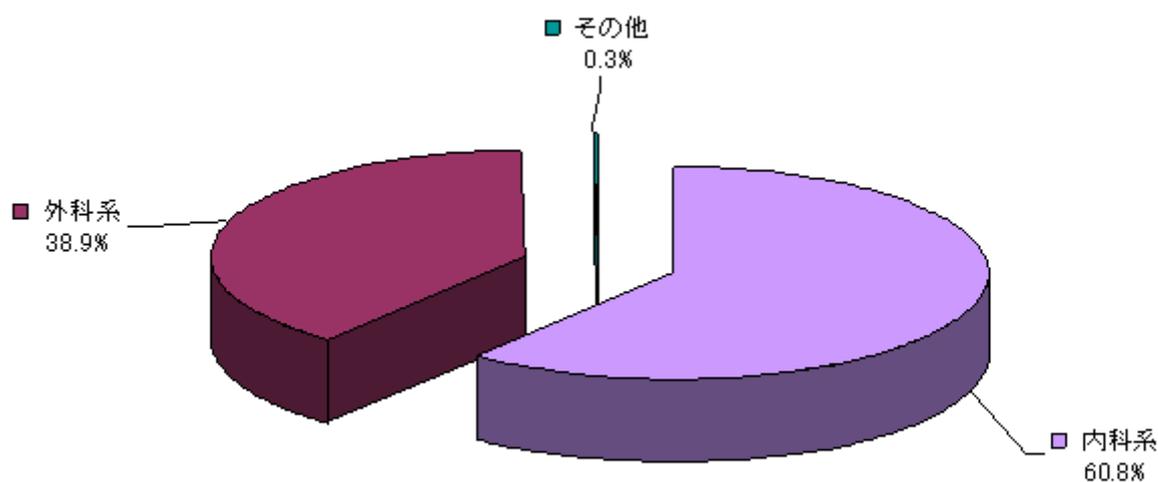


PRSP罹患患者



その他

その他感染症患者



その他罹患患者

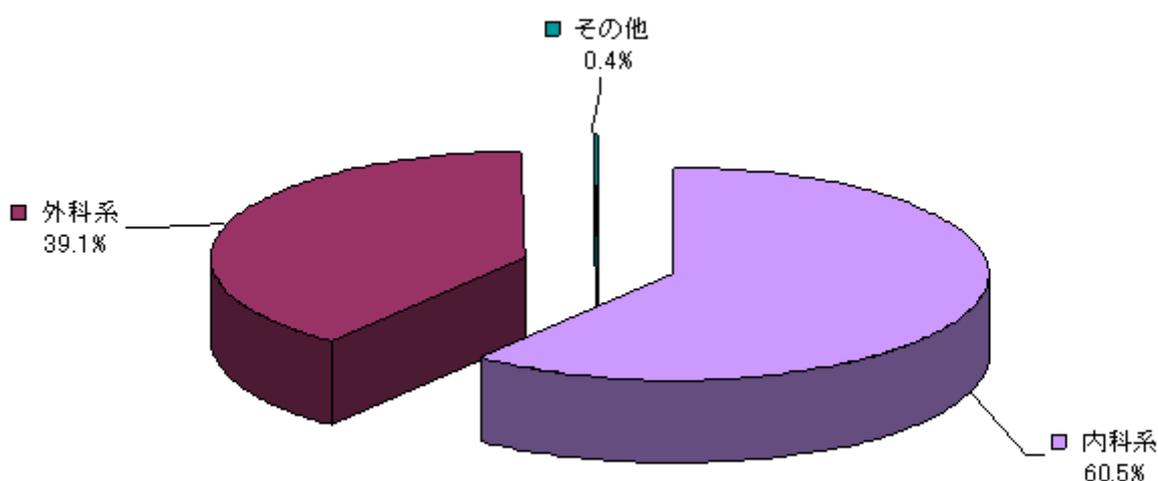


表9. 感染症及び罹患患者の体温分布

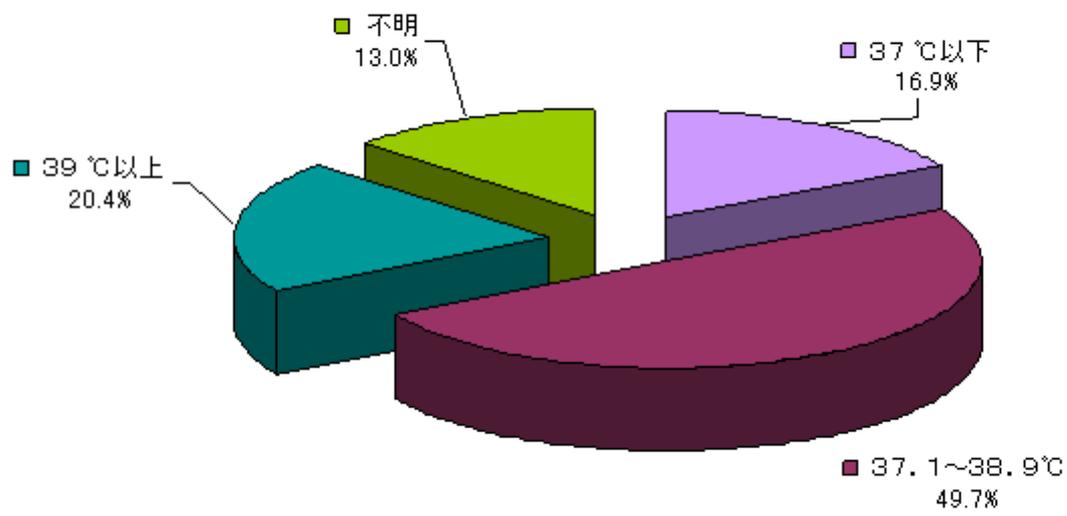
	感染症患者数	罹患患者数	MRSA感染症患者数	MRSA罹患患者数	PRSP感染症患者数	PRSP罹患患者数	その他の感染症患者数	その他の罹患患者数
37.0℃以下	819 (16.9)	589 (15.3)	754 (17.6)	541 (16.0)	17 (7.9)	17 (8.1)	48 (14.0)	31 (12.8)
37.1～38.9℃	2,405 (49.7)	1,919 (49.9)	2,162 (50.5)	1,706 (50.3)	124 (57.7)	120 (57.4)	119 (34.8)	93 (38.3)
39.0℃以上	989 (20.4)	830 (21.6)	842 (19.7)	711 (21.0)	53 (24.7)	51 (24.4)	94 (27.5)	68 (28.0)
不明	628 (13.0)	505 (13.1)	526 (12.3)	433 (12.8)	21 (9.8)	21 (10.0)	81 (23.7)	51 (21.0)
計	4,841 (100.0)	3,843 (100.0)	4,284 (100.0)	3,391 (100.0)	215 (100.0)	209 (100.0)	342 (100.0)	243 (100.0)

()内は百分率

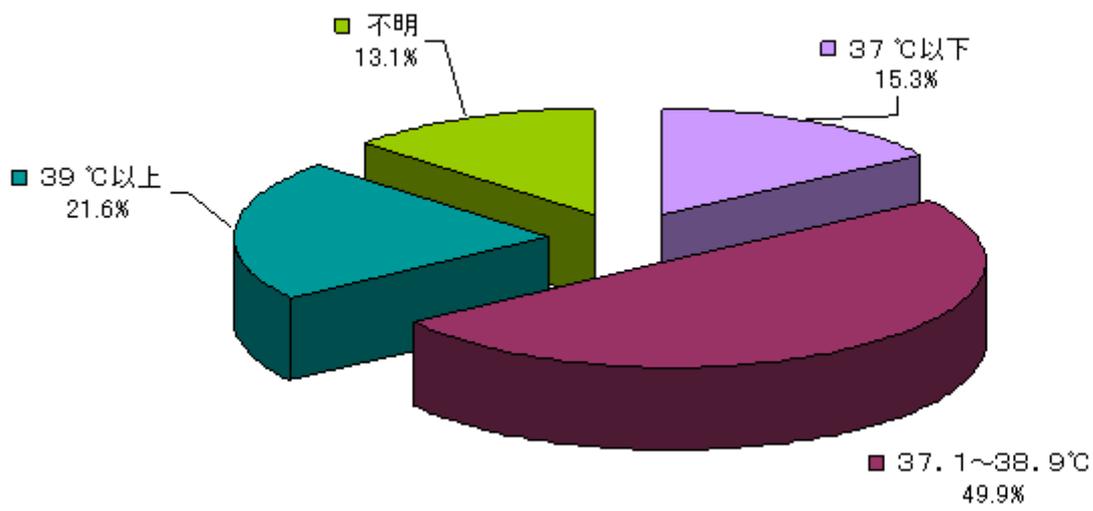
注: MRSA感染症の集計はMSRAと多剤耐性緑膿菌の重複感染症およびMRSAとメタロβラクタマーゼ産生グラム陰性菌の重複感染症を除いています。

全体

感染症患者数の体温分布

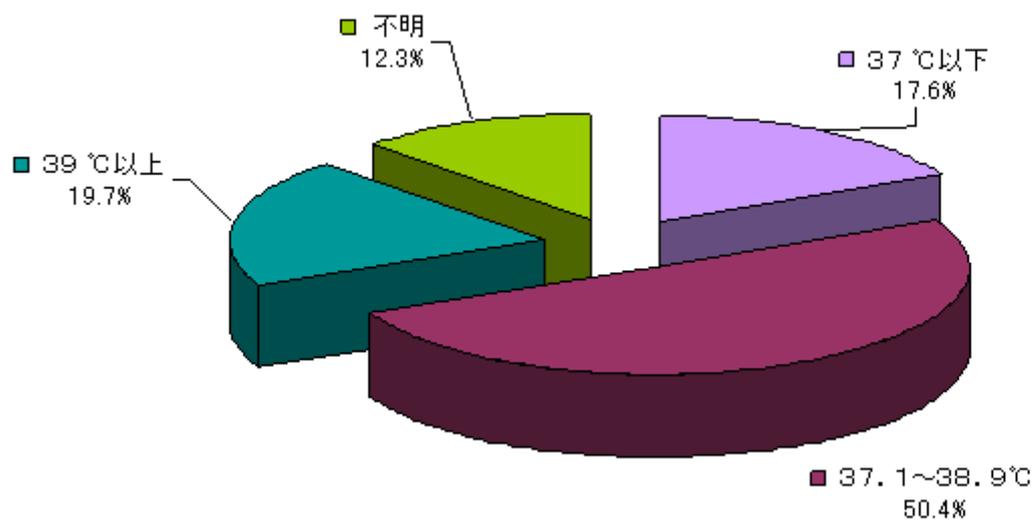


罹患患者数の体温分布

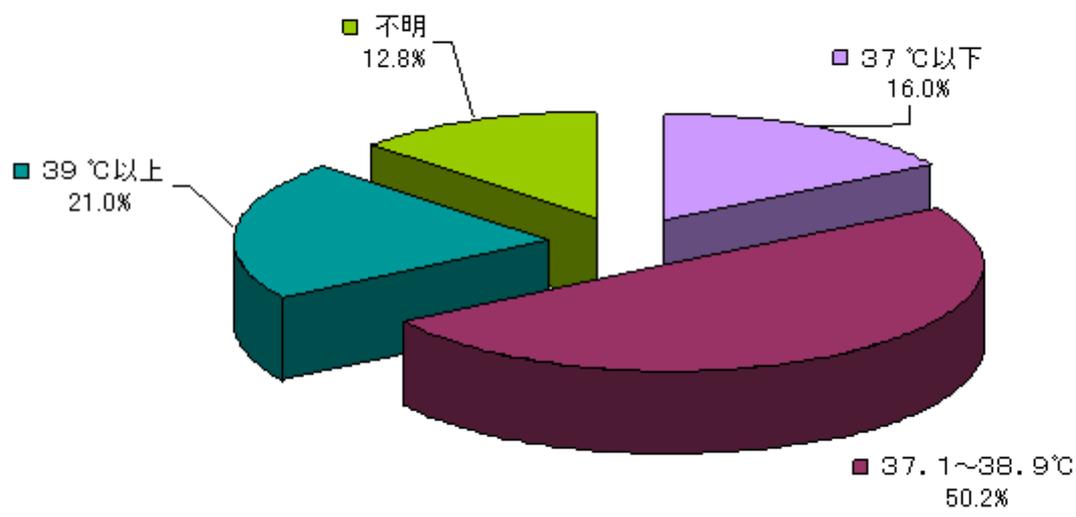


MRSA

MRSA感染症患者数の体温分布

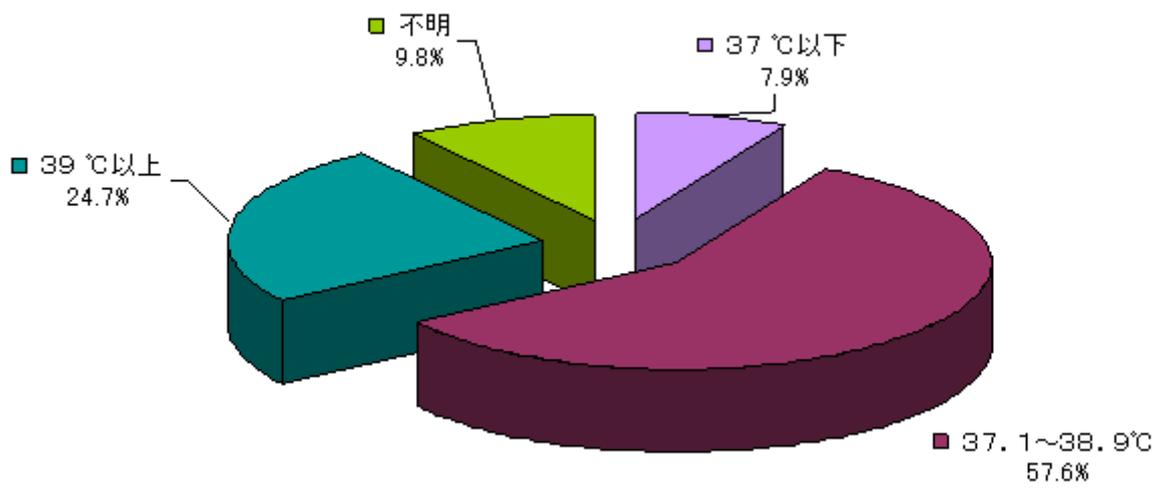


MRSA罹患患者数の体温分布

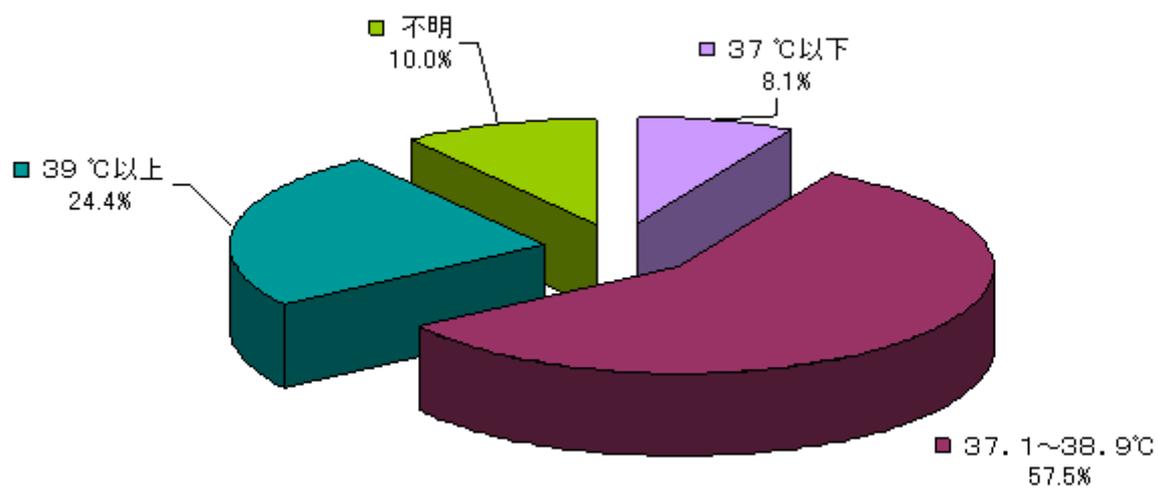


PRSP

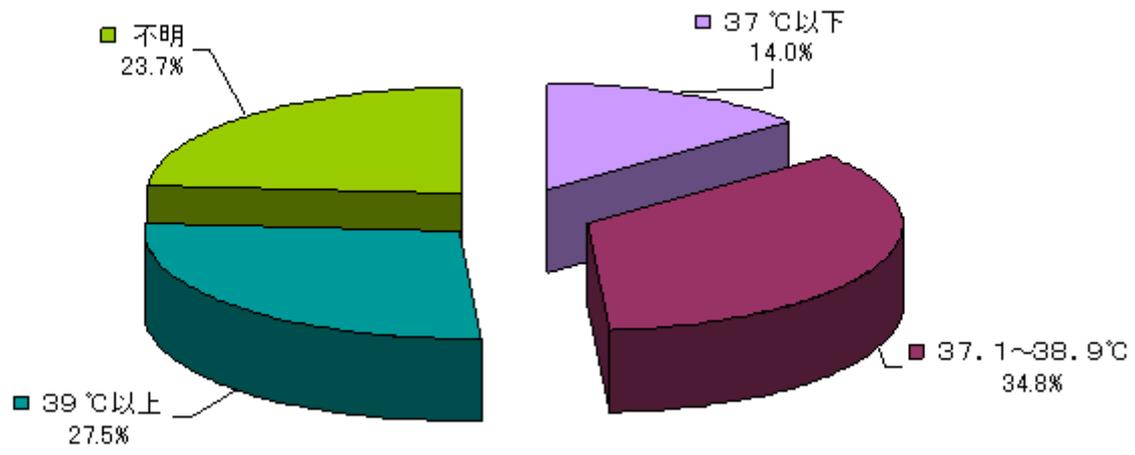
PRSP感染症患者数の体温分布



PRSP罹患患者数の体温分布



その他感染症患者数の体温分布



その他罹患患者数の体温分布

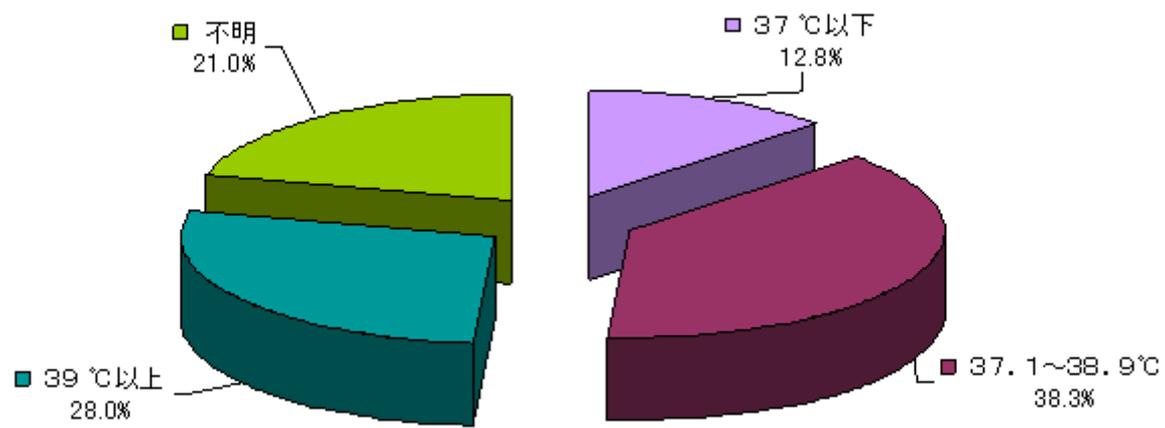


表10. 感染症及び罹患患者の白血球数分布

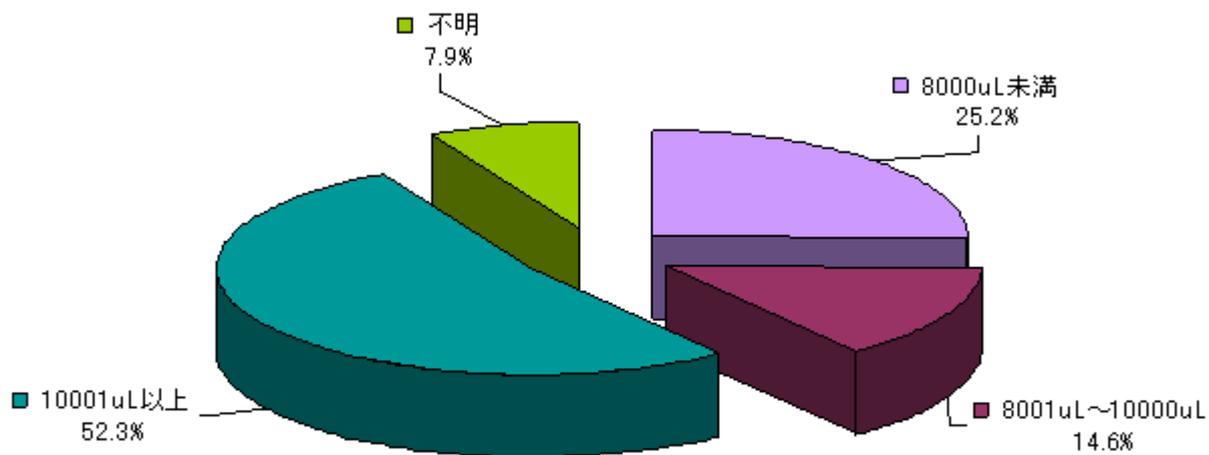
白血球数	感染患者数	罹患患者数	MRSA感染患者数	MRSA罹患患者数	PRSP感染患者数	PRSP罹患患者数	その他の感染患者数	その他の罹患患者数
8000 μ L未満	1,220 (25.2)	883 (23.0)	1,108 (25.9)	800 (23.6)	31(14.4)	30(14.4)	81(23.7)	53(21.8)
8001 μ L~10000 μ L	707 (14.6)	567 (14.8)	627 (14.6)	500 (14.7)	28(13.0)	27(12.9)	52(15.2)	40(16.5)
10001 μ L以上	2,531 (52.3)	2,113 (55.0)	2,222 (51.9)	1,853 (54.6)	137 (63.7)	134 (64.1)	172(50.3)	126(51.9)
不明	383(7.9)	280(7.3)	327(7.6)	238(7.0)	19(8.8)	18(8.6)	37(10.8)	24(9.9)
計	4,841 (100.0)	3,843 (100.0)	4,284 (100.0)	3,391 (100.0)	215 (100.0)	209 (100.0)	342(100.0)	243(100.0)

()内は百分率

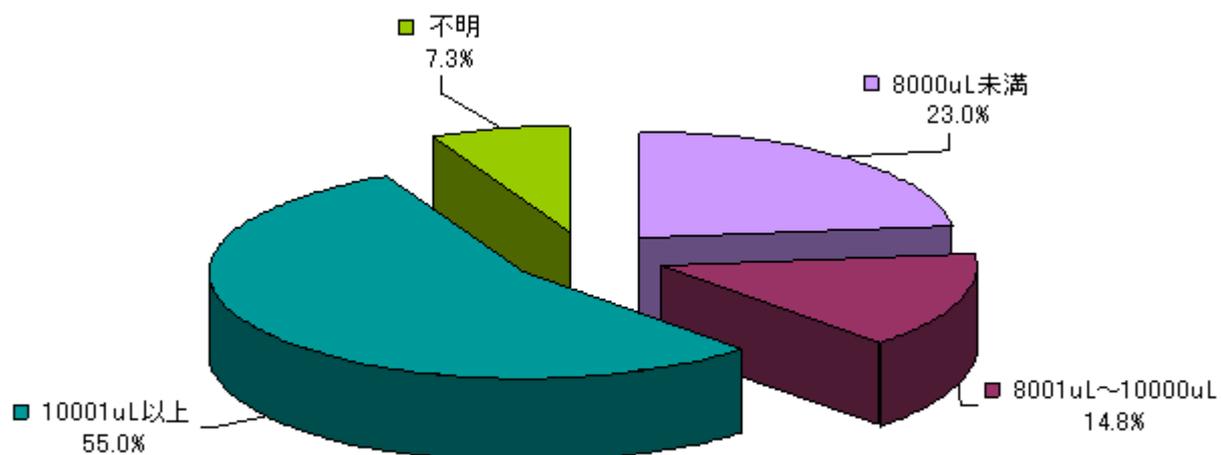
注：MRSA感染症の集計はMSRAと多剤耐性緑膿菌の重複感染症およびMRSAとメタロ β ラクタマーゼ産生グラム陰性菌の重複感染症を除いています。

全体

感染症患者数の白血球数分布

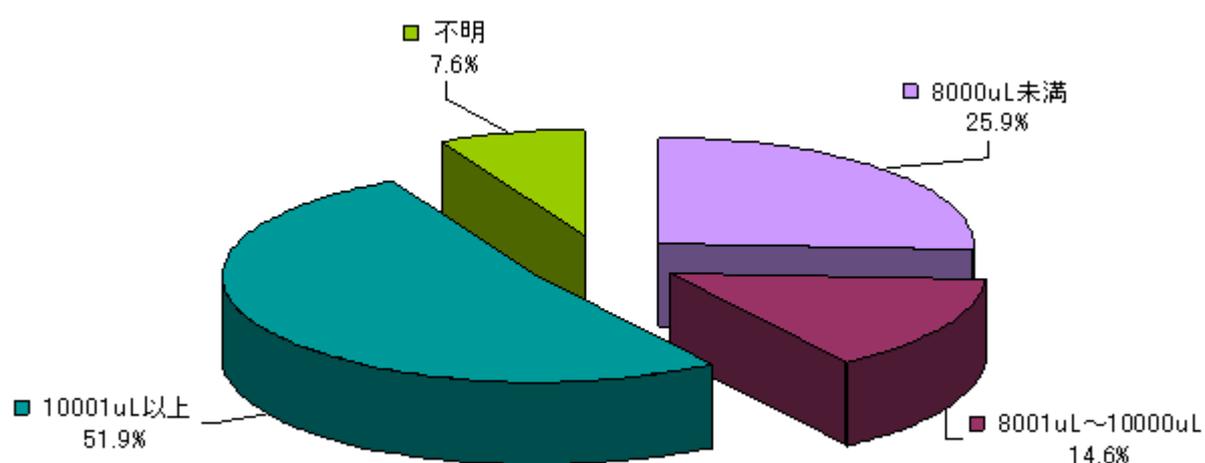


罹患患者数の白血球数分布

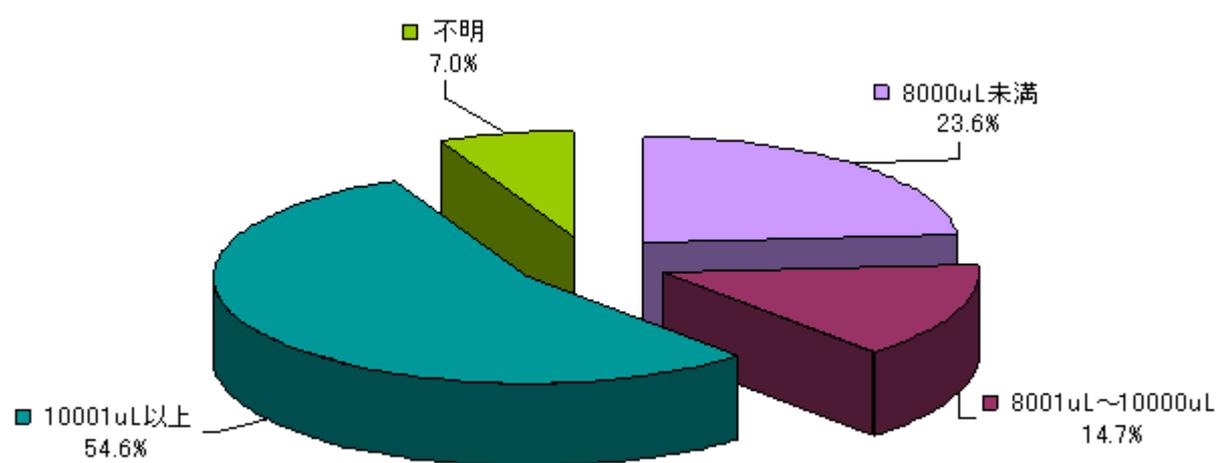


MRSA

MRSA感染症患者数の白血球数分布

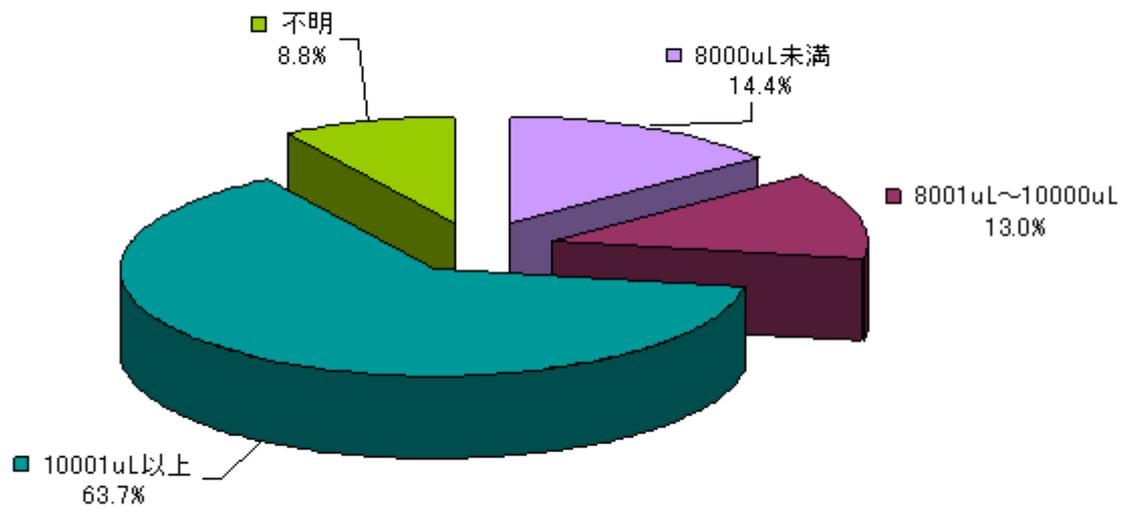


MRSA罹患患者数の白血球数分布

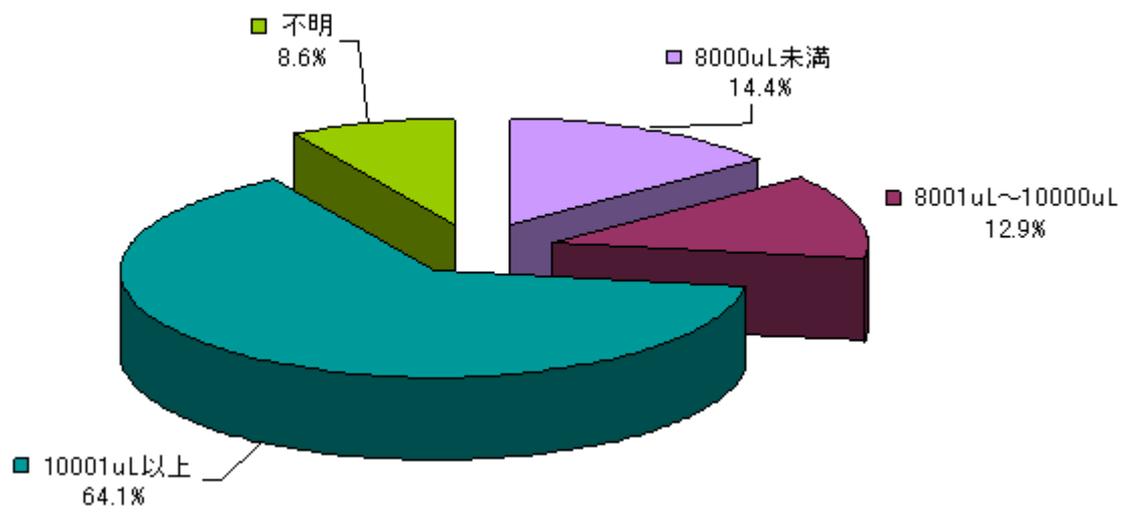


PRSP

PRSP感染症患者数の白血球数分布

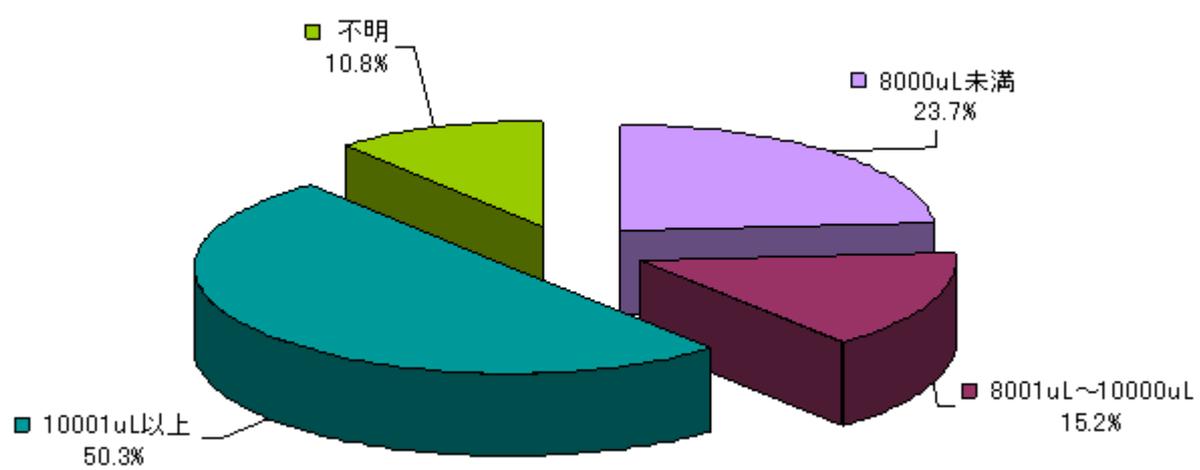


PRSP罹患患者数の白血球数分布



その他

その他感染症患者数の白血球数分布



その他罹患患者数の白血球数分布

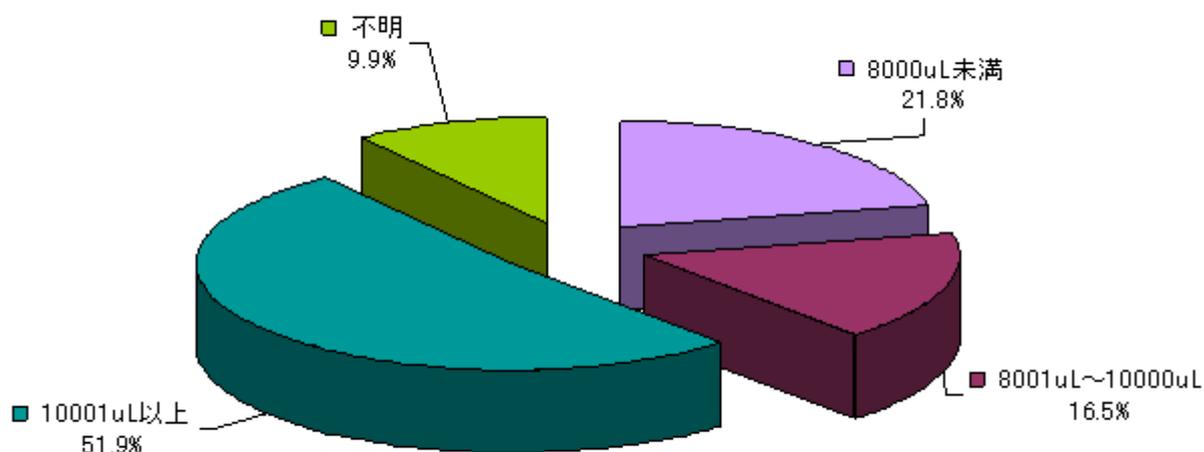


表 1 1. 感染症及び罹患患者のCRP値分布

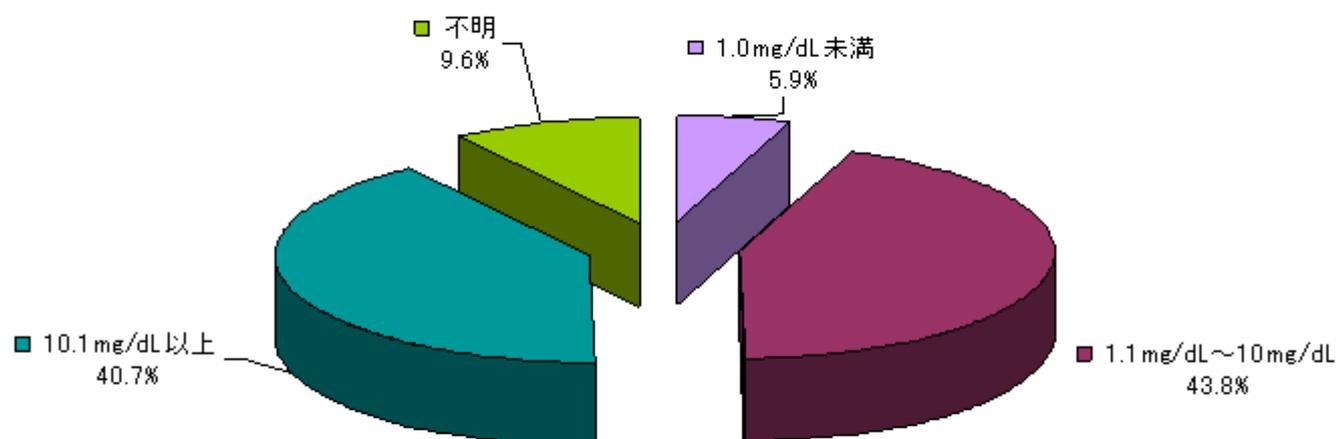
CRP値	感染患者数	罹患患者数	MRSA感染患者数	MRSA罹患患者数	PRSP感染患者数	PRSP罹患患者数	その他の感染患者数	その他の罹患患者数
1.0mg/dL未満	287(5.9)	211(5.5)	234(5.5)	158(4.7)	43(20.0)	43(20.6)	10(2.9)	10(4.1)
1.1mg/dL~10mg/dL	2,120(43.8)	1,598(41.6)	1,885(44.0)	1,420(41.9)	79(36.7)	77(36.8)	156(45.6)	101(41.6)
10.1mg/dL以上	1,968(40.7)	1,686(43.9)	1,768(41.3)	1,516(44.7)	72(33.5)	69(33.0)	128(37.4)	101(41.6)
不明	466(9.6)	348(9.1)	397(9.3)	297(8.8)	21(9.8)	20(9.6)	48(14.0)	31(12.8)
計	4,841(100.0)	3,843(100.0)	4,284(100.0)	3,391(100.0)	215(100.0)	209(100.0)	342(100.0)	243(100.0)

()内は百分率

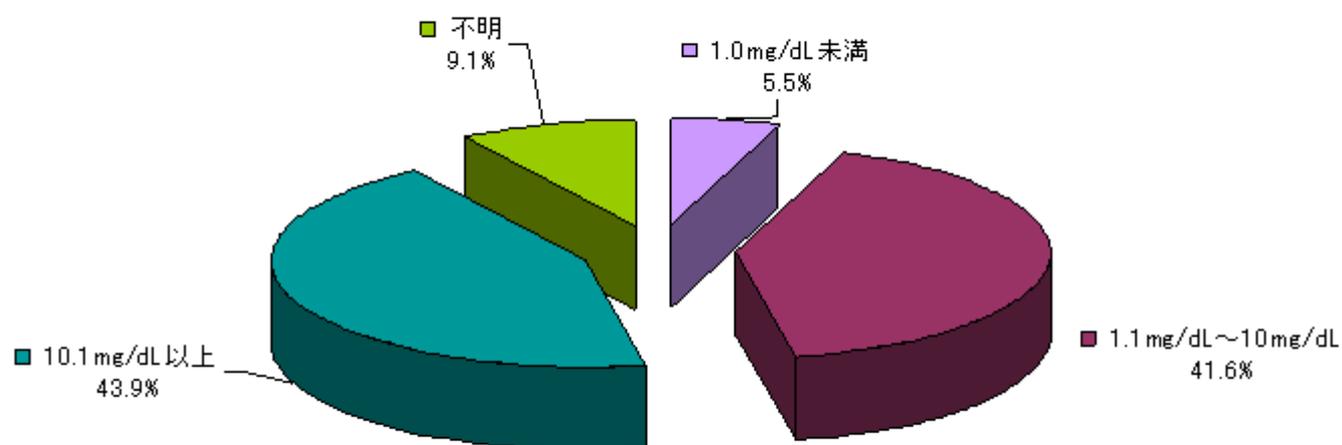
注：MRSA感染症の集計はMSRAと多剤耐性緑膿菌の重複感染症およびMRSAとメタロβラクタマーゼ産生グラム陰性菌の重複感染症を除いています。

全体

感染症患者数のCRP値分布

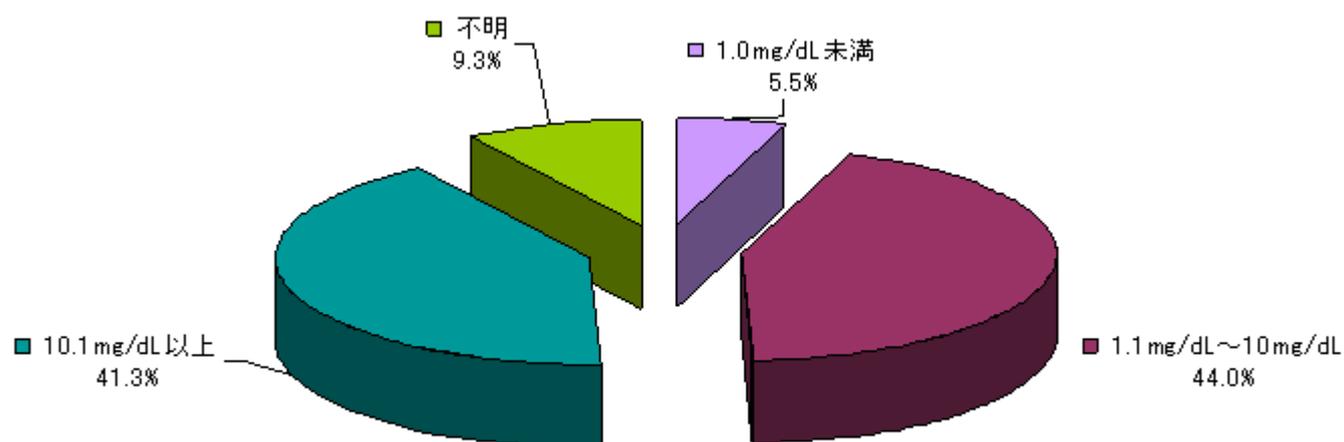


罹患患者数のCRP値分布

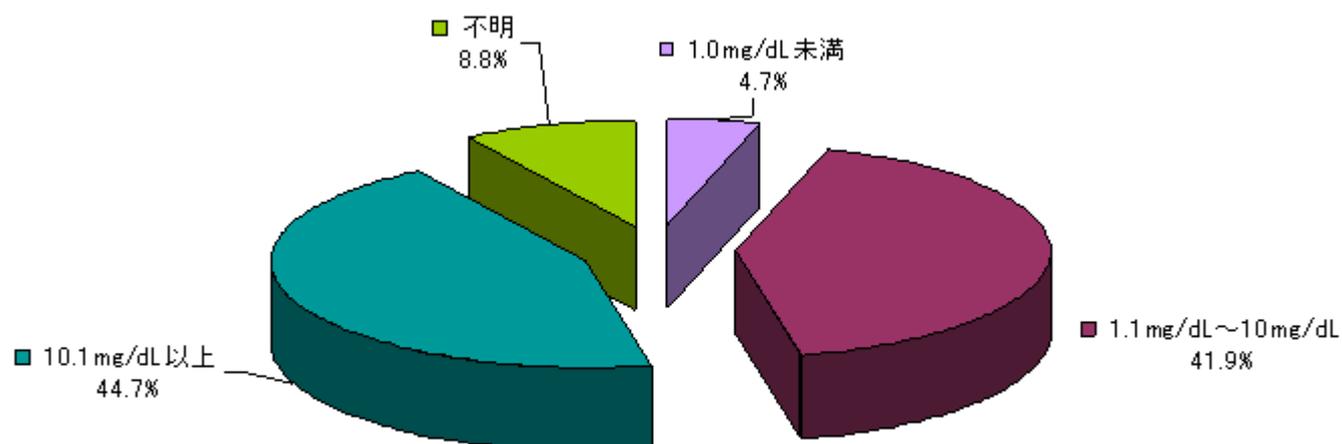


MRSA

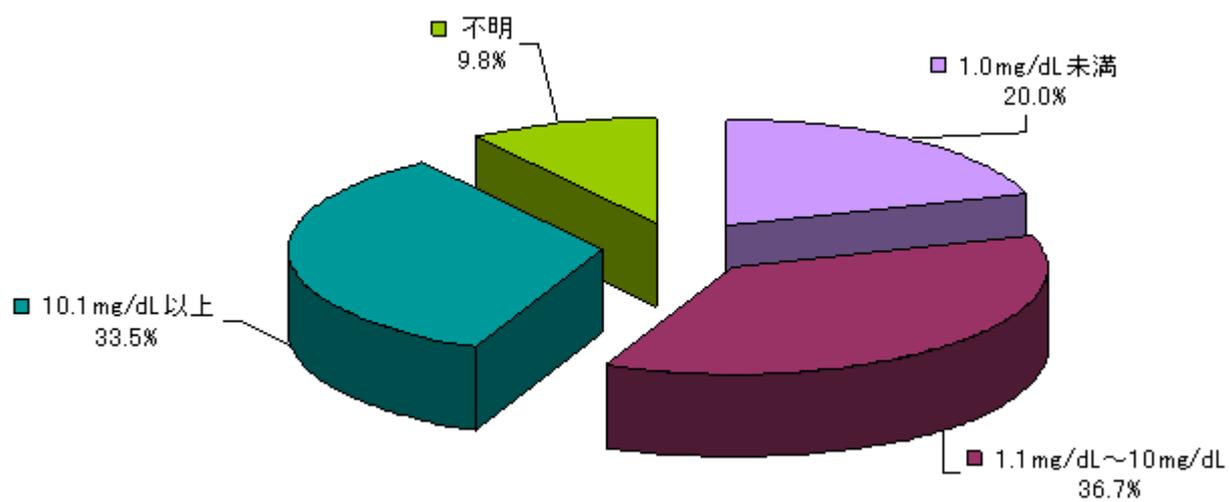
MRSA感染症患者数のCRP値分布



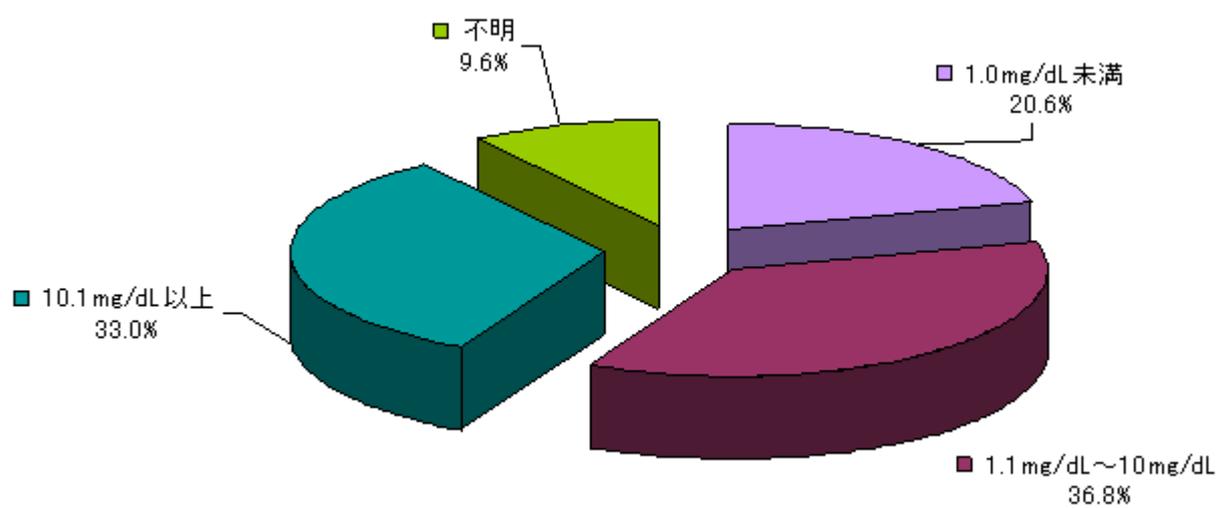
MRSA罹患患者数のCRP値分布



PRSP感染症患者数のCRP値分布

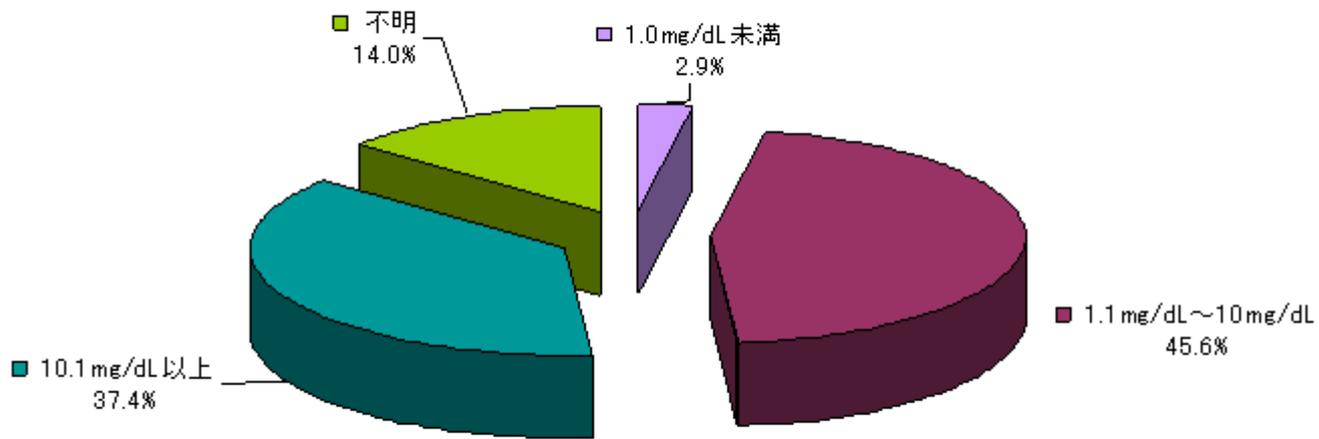


PRSP罹患患者数のCRP値分布



その他

その他感染症患者数のCRP値分布



その他罹患患者数のCRP値分布

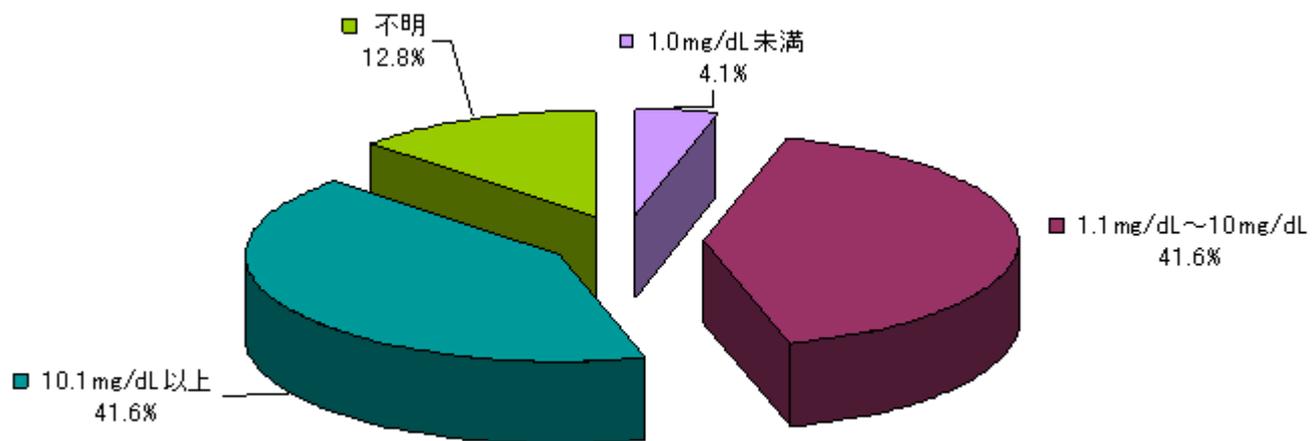


表 1 2. 感染症及び罹患患者の抗菌薬使用状況内訳

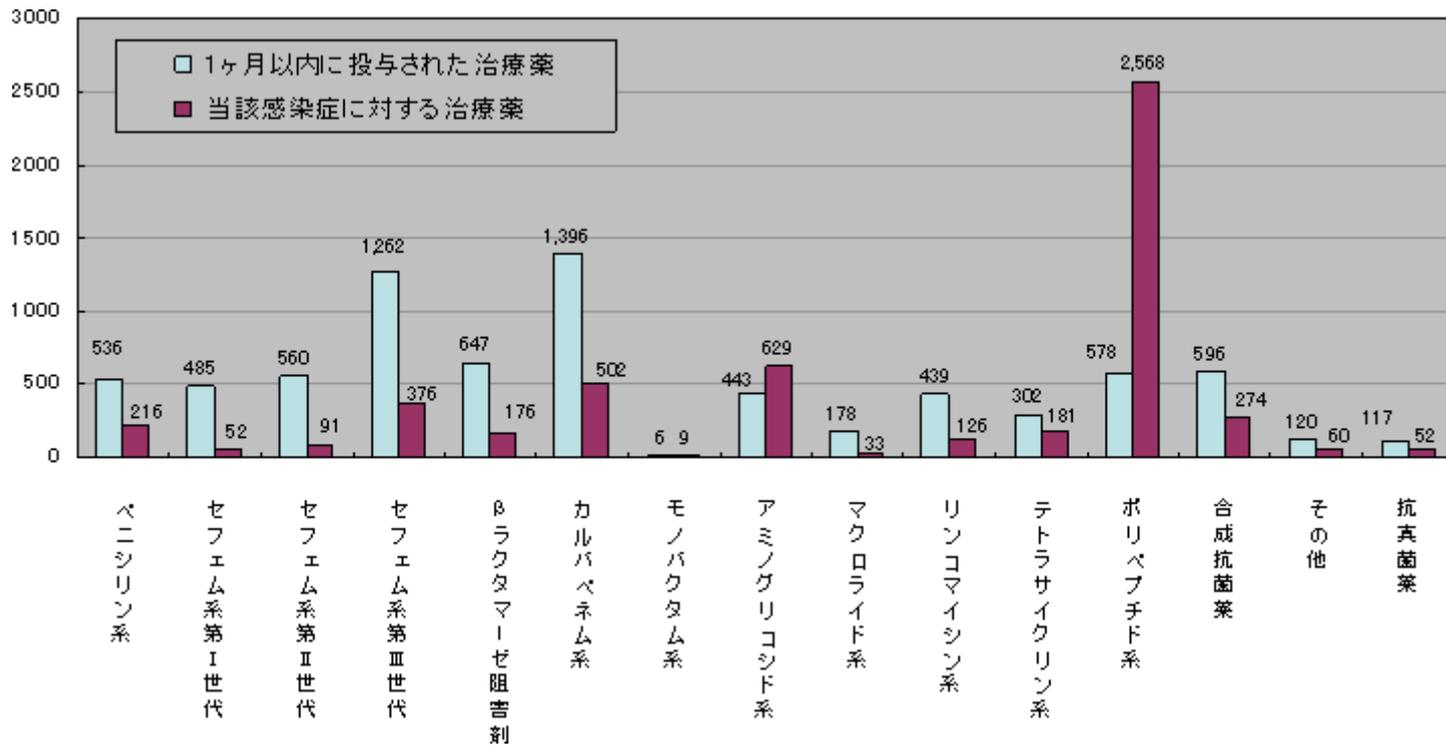
感染症患者への抗菌薬使用状況内訳

		1ヶ月以内に投与された治療薬	当該感染症に対する治療薬
ペニシリン系		536 (7.0)	216 (4.0)
セフェム系	セフェム系第Ⅰ世代	485 (6.3)	52 (1.0)
	セフェム系第Ⅱ世代	560 (7.3)	91 (1.7)
	セフェム系第Ⅲ世代	1,262 (16.5)	376 (7.0)
βラクタマーゼ阻害剤		647 (8.4)	176 (3.3)
カルバペネム系		1,396 (18.2)	502 (9.4)
モノバクタム系		6 (0.1)	9 (0.2)
アミノグリコシド系		443 (5.8)	629 (11.8)
マクロライド系		178 (2.3)	33 (0.6)
リンコマイシン	リンコマイシン、クリンダ	439 (5.7)	126 (2.4)

系	マイシン		
テトラサイクリン系		302 (3.9)	181 (3.4)
ポリペプチド系	バンコマイシン、タゴシッド	578 (7.5)	2,568 (48.0)
合成抗菌薬		596 (7.8)	274 (5.1)
その他	ホスホマイシン	120 (1.6)	60 (1.1)
抗真菌薬		117 (1.5)	52 (1.0)
計		7,665 (100.0)	5,345 (100.0)

() 内は百分率

注：MRSA感染症の集計はMSRAと多剤耐性緑膿菌の重複感染症およびMRSAとメタロβラクタマーゼ産生グラム陰性菌の重複感染症を除いています。



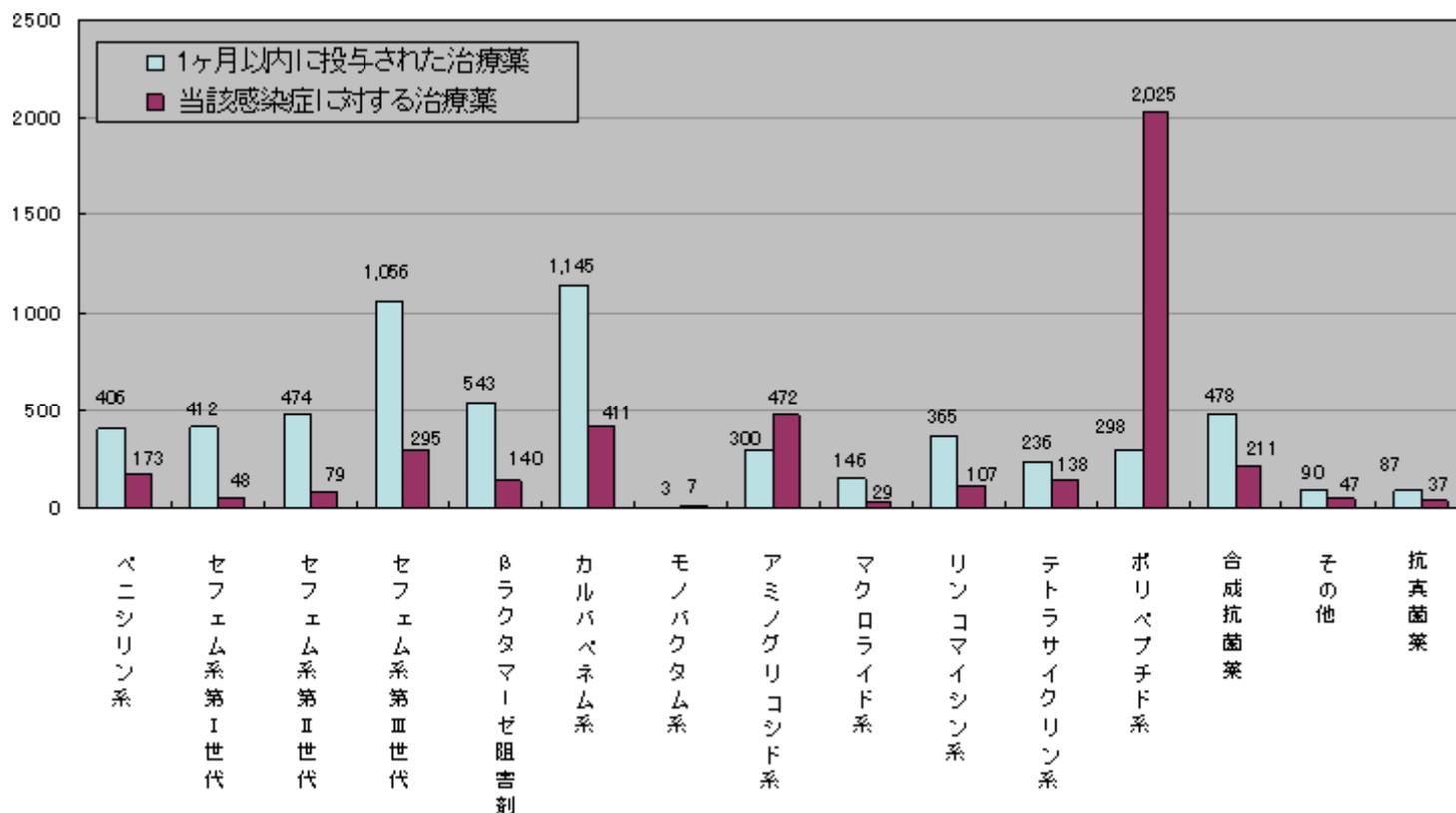
罹患者への抗菌薬使用状況内訳

		1ヶ月以内に投与された治療薬	当該感染症に対する治療薬
ペニシリン系		406 (6.7)	173 (4.1)
セフェム系	セフェム系第I世代	412 (6.8)	48 (1.1)
	セフェム系第II世代	474 (7.8)	79 (1.9)
	セフェム系第III世代	1,056 (17.5)	295 (7.0)
βラクタマーゼ阻害剤		543 (9.0)	140 (3.3)
カルバペネム系		1,145 (19.0)	411 (9.7)
モノバクタム系		3 (0.0)	7 (0.2)
アミノグリコシド系		300 (5.0)	472 (11.2)
マクロライド系		146 (2.4)	29 (0.7)
リンコマイシン系	リンコマイシン、クリンダマイシン	365 (6.0)	107 (2.5)
テトラサイクリン系		236 (3.9)	138 (3.3)
ポリペプチド系	バンコマイシン、タゴシッド	298 (4.9)	2,025 (48.0)
合成抗菌薬		478 (7.9)	211 (5.0)

その他	ホスホマイシン	90(1.5)	47(1.1)
抗真菌薬		87(1.4)	37(0.9)
計		6,039(100.0)	4,219(100.0)

() 内は百分率

注：MRSA感染症の集計はMSRAと多剤耐性緑膿菌の重複感染症およびMRSAとメタロβラクタマーゼ産生グラム陰性菌の重複感染症を除いています。

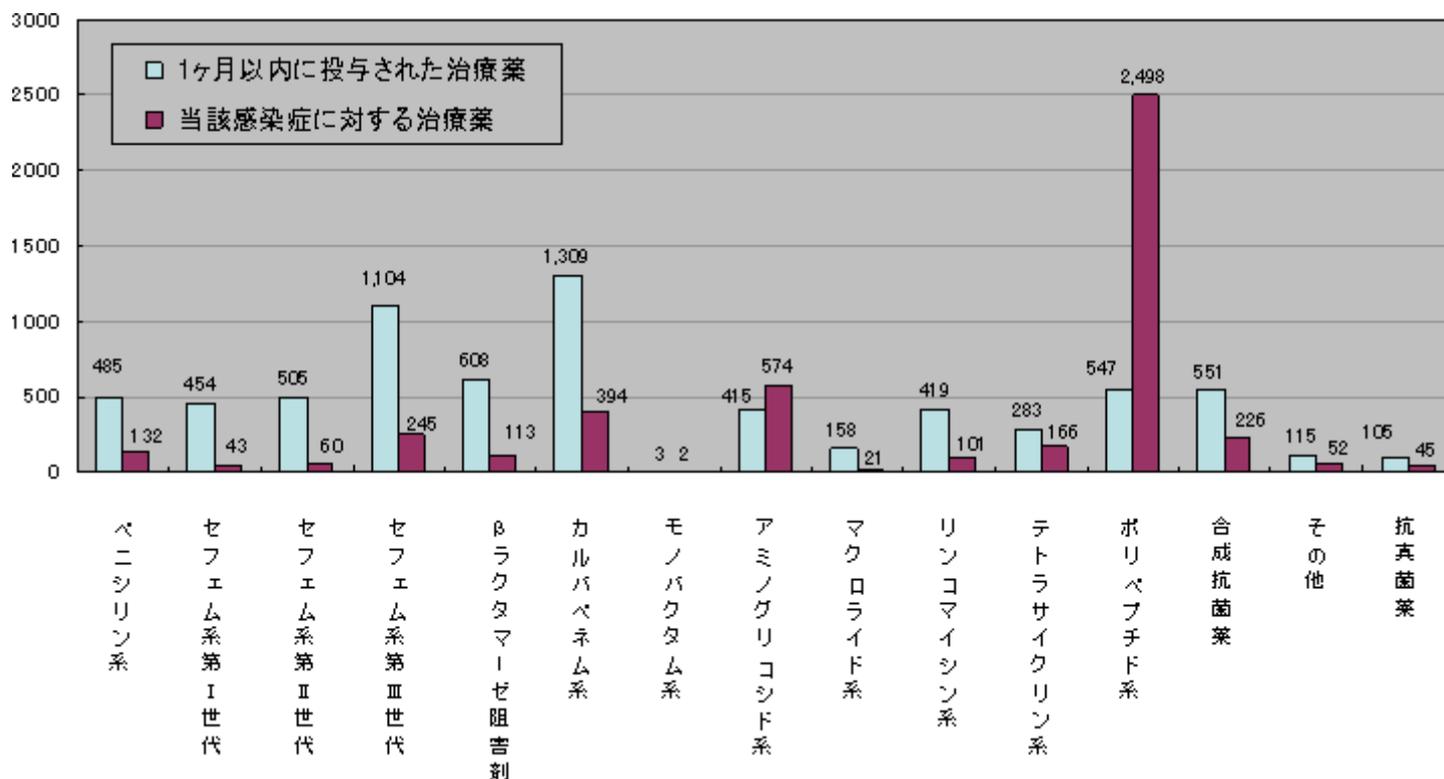


MRSA感染症患者への抗菌薬使用状況内訳

		1ヶ月以内に投与された治療薬	当該感染症に対する治療薬
ペニシリン系		485(6.9)	132(2.8)
セフェム系	セフェム系第I世代	454(6.4)	43(0.9)
	セフェム系第II世代	505(7.2)	60(1.3)
	セフェム系第III世代	1,104(15.6)	245(5.2)
βラクタマーゼ阻害剤		608(8.6)	113(2.4)
カルバペネム系		1,309(18.5)	394(8.4)
モノバクタム系		3(0.0)	2(0.0)
アミノグリコシド系		415(5.9)	574(12.3)
マクロライド系		158(2.2)	21(0.4)
リンコマイシン系	リンコマイシン、クリンダマイシン	419(5.9)	101(2.2)
テトラサイクリン系		283(4.0)	166(3.6)
ポリペプチド系	バンコマイシン、タゴシッド	547(7.7)	2,498(53.5)
合成抗菌薬		551(7.8)	226(4.8)
その他	ホスホマイシン	115(1.6)	52(1.1)
抗真菌薬		105(1.5)	45(1.0)
計		7,061(100.0)	4,672(100.0)

() 内は百分率

注：MRSA感染症の集計はMSRAと多剤耐性緑膿菌の重複感染症およびMRSAとメタロβラクタマーゼ産生グラム陰性菌の重複感染症を除いています。

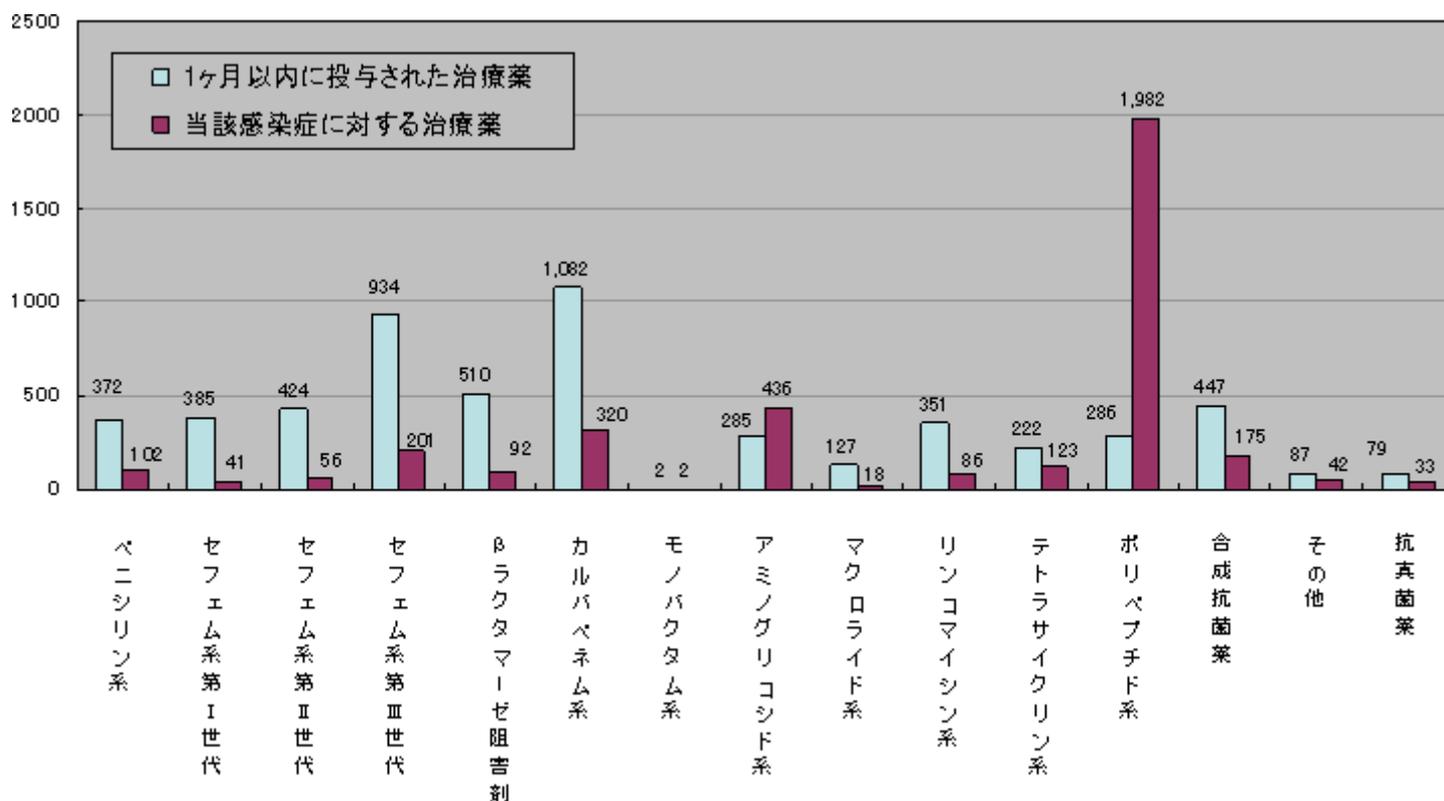


MRSA罹患患者への抗菌薬使用状況内訳

		1ヶ月以内に投与された治療薬	当該感染症に対する治療薬
ペニシリン系		372 (6.7)	102 (2.8)
セフェム系	セフェム系第I世代	385 (6.9)	41 (1.1)
	セフェム系第II世代	424 (7.6)	56 (1.5)
	セフェム系第III世代	934 (16.7)	201 (5.4)
βラクタマーゼ阻害剤		510 (9.1)	92 (2.5)
カルバペネム系		1,082 (19.3)	320 (8.6)
モノバクタム系		2 (0.0)	2 (0.1)
アミノグリコシド系		285 (5.1)	436 (11.8)
マクロライド系		127 (2.3)	18 (0.5)
リンコマイシン系	リンコマイシン、クリンダマイシン	351 (6.3)	86 (2.3)
テトラサイクリン系		222 (4.0)	123 (3.3)
ポリペプチド系	バンコマイシン、タゴシッド	286 (5.1)	1,982 (53.4)
合成抗菌薬		447 (8.0)	175 (4.7)
その他	ホスホマイシン	87 (1.6)	42 (1.1)
抗真菌薬		79 (1.4)	33 (0.9)
計		5,593 (100.0)	3,709 (100.0)

() 内は百分率

注：MRSA感染症の集計はMRSAと多剤耐性緑膿菌の重複感染症およびMRSAとメタロβラクタマーゼ産生グラム陰性菌の重複感染症を除いています。

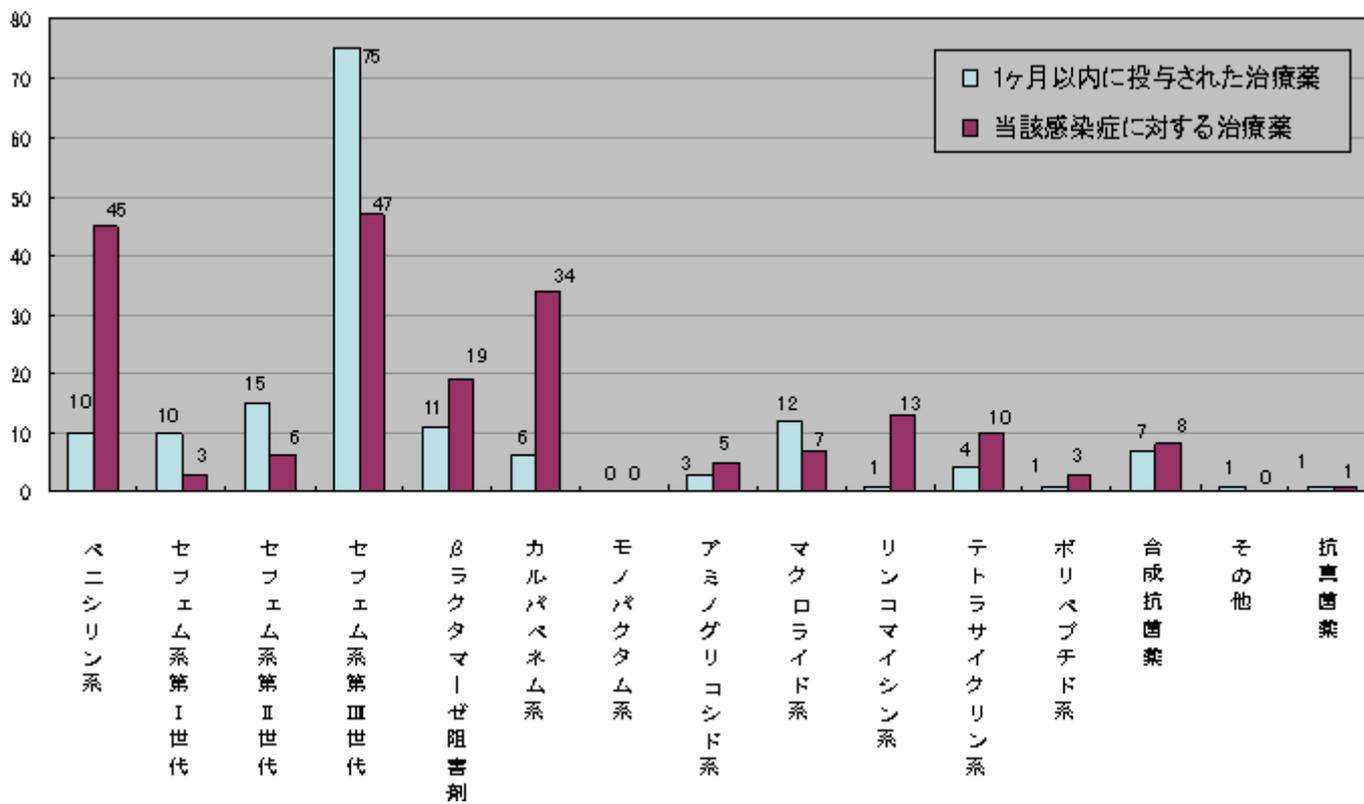


PRSP感染症患者への抗菌薬使用状況内訳

		1ヶ月以内に投与された治療薬	当該感染症に対する治療薬
ペニシリン系		10 (6.4)	45 (22.4)
セフェム系	セフェム系第I世代	10 (6.4)	3 (1.5)
	セフェム系第II世代	15 (9.6)	6 (3.0)
	セフェム系第III世代	75 (47.8)	47 (23.4)
βラクタマーゼ阻害剤		11 (7.0)	19 (9.5)
カルバペネム系		6 (3.8)	34 (16.9)
モノバクタム系		0 (0.0)	0 (0.0)
アミノグリコシド系		3 (1.9)	5 (2.5)
マクロライド系		12 (7.6)	7 (3.5)
リンコマイシン系	リンコマイシン、クリンダマイシン	1 (0.6)	13 (6.5)
テトラサイクリン系		4 (2.5)	10 (5.0)
ポリペプチド系	バンコマイシン、タゴシッド	1 (0.6)	3 (1.5)
合成抗菌薬		7 (4.5)	8 (4.0)
その他	ホスホマイシン	1 (0.6)	0 (0.0)
抗真菌薬		1 (0.6)	1 (0.5)
計		157 (100.0)	201 (100.0)

() 内は百分率

注：MRSA感染症の集計はMRSAと多剤耐性緑膿菌の重複感染症およびMRSAとメタロβラクタマーゼ産生グラム陰性菌の重複感染症を除いています。

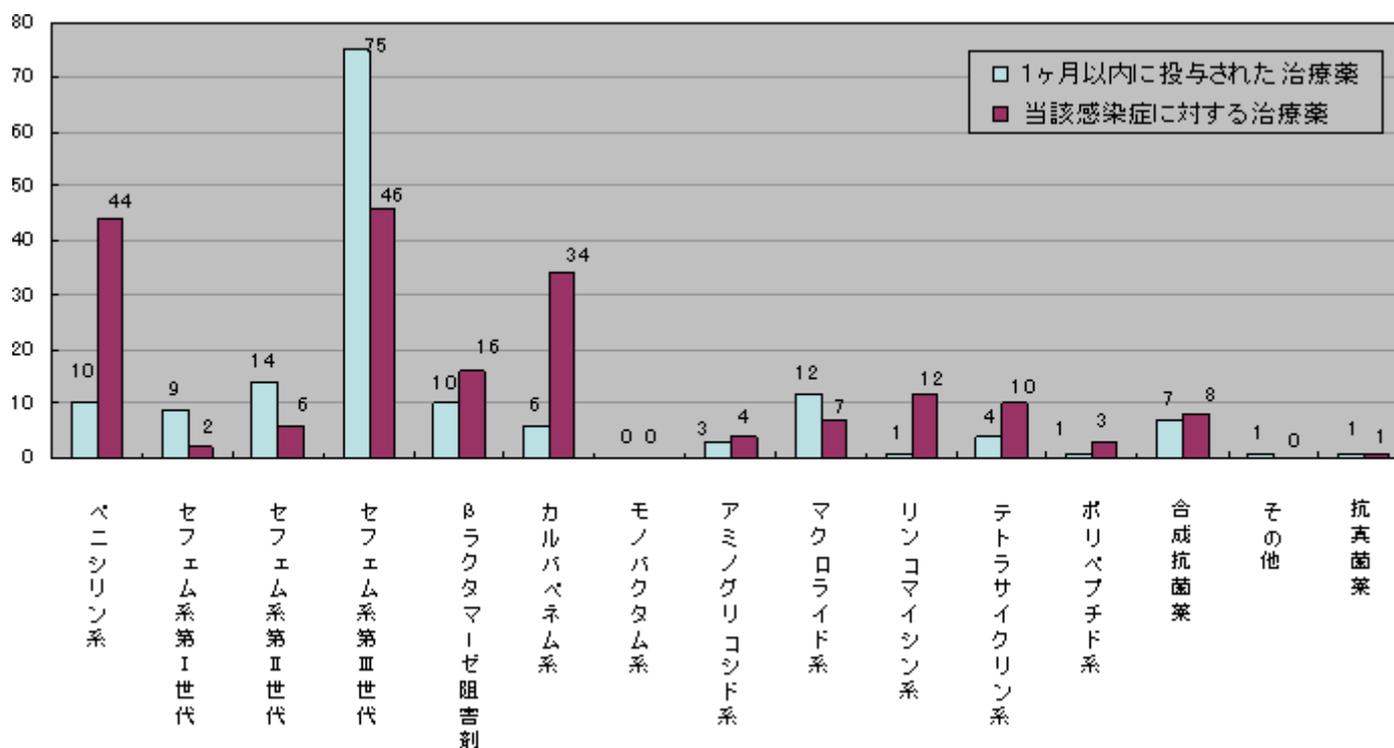


PRSP罹患患者への抗菌薬使用状況内訳

		1ヶ月以内に投与された治療薬	当該感染症に対する治療薬
ペニシリン系		10 (6.5)	44 (22.8)
セフェム系	セフェム系第I世代	9 (5.8)	2 (1.0)
	セフェム系第II世代	14 (9.1)	6 (3.1)
	セフェム系第III世代	75 (48.7)	46 (23.8)
βラクタマーゼ阻害剤		10 (6.5)	16 (8.3)
カルバペネム系		6 (3.9)	34 (17.6)
モノバクタム系		0 (0.0)	0 (0.0)
アミノグリコシド系		3 (1.9)	4 (2.1)
マクロライド系		12 (7.8)	7 (3.6)
リンコマイシン系	リンコマイシン、クリンダマイシン	1 (0.6)	12 (6.2)
テトラサイクリン系		4 (2.6)	10 (5.2)
ポリペプチド系	バンコマイシン、タゴシッド	1 (0.6)	3 (1.6)
合成抗菌薬		7 (4.5)	8 (4.1)
その他	ホスホマイシン	1 (0.6)	0 (0.0)
抗真菌薬		1 (0.6)	1 (0.5)
計		154 (100.0)	193 (100.0)

() 内は百分率

注：MRSA感染症の集計はMSRAと多剤耐性緑膿菌の重複感染症およびMRSAとメタロβラクタマーゼ産生グラム陰性菌の重複感染症を除いています。

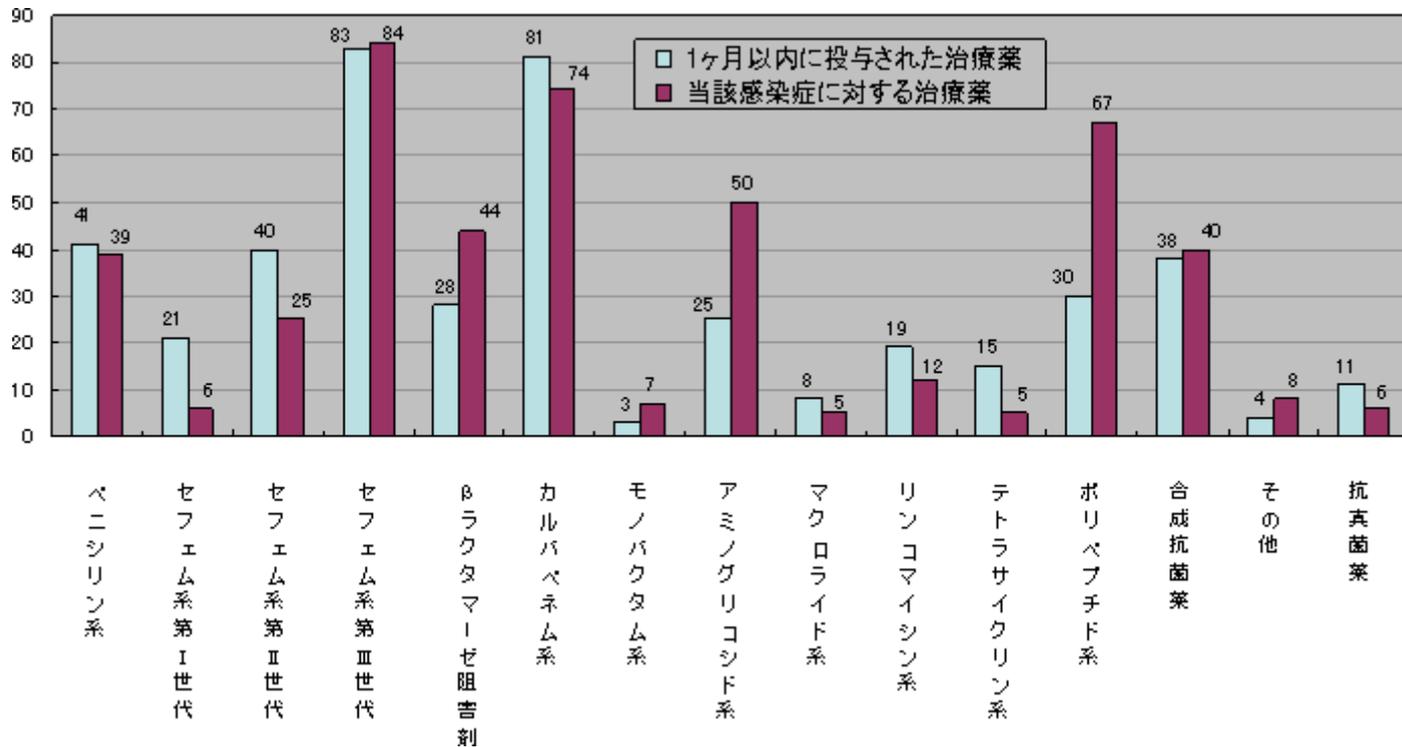


その他の感染症患者への抗菌薬使用状況内訳

		1ヶ月以内に投与された治療薬	当該感染症に対する治療薬
ペニシリン系		41 (9.2)	39 (8.3)
セフェム系	セフェム系第I世代	21 (4.7)	6 (1.3)
	セフェム系第II世代	40 (8.9)	25 (5.3)
	セフェム系第III世代	83 (18.6)	84 (17.8)
βラクタマーゼ阻害剤		28 (6.3)	44 (9.3)
カルバペネム系		81 (18.1)	74 (15.7)
モノバクタム系		3 (0.7)	7 (1.5)
アミノグリコシド系		25 (5.6)	50 (10.6)
マクロライド系		8 (1.8)	5 (1.1)
リンコマイシン系	リンコマイシン、クリンダマイシン	19 (4.3)	12 (2.5)
テトラサイクリン系		15 (3.4)	5 (1.1)
ポリペプチド系	バンコマイシン、タゴシッド	30 (6.7)	67 (14.2)
合成抗菌薬		38 (8.5)	40 (8.5)
その他	ホスホマイシン	4 (0.9)	8 (1.7)
抗真菌薬		11 (2.5)	6 (1.3)
計		447 (100.0)	472 (100.0)

() 内は百分率

注：MRSA感染症の集計はMRSAと多剤耐性緑膿菌の重複感染症およびMRSAとメタロβラクタマーゼ産生グラム陰性菌の重複感染症を除いています。

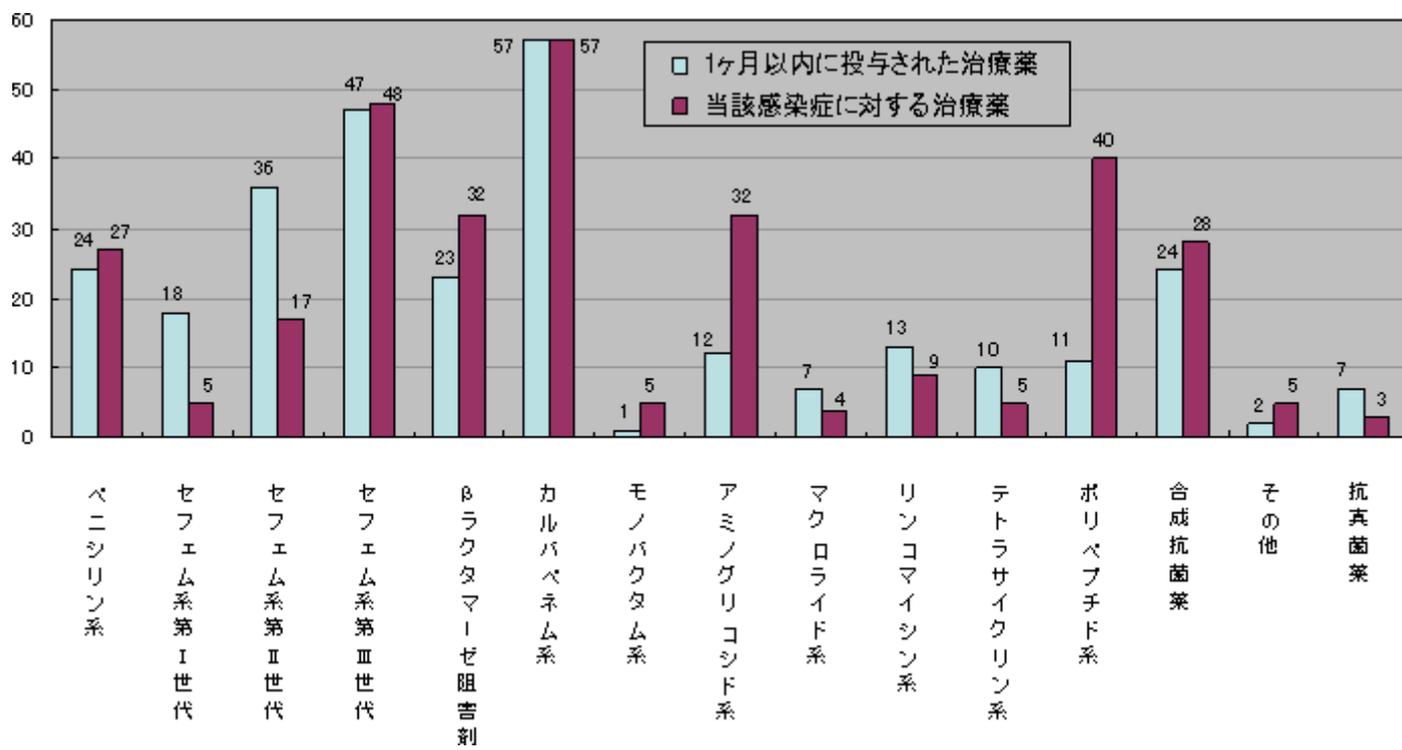


その他の罹患患者への抗菌薬使用状況内訳

		1ヶ月以内に投与された治療薬	当該感染症に対する治療薬
ペニシリン系		24(8.2)	27(8.5)
セフェム系	セフェム系第I世代	18(6.2)	5(1.6)
	セフェム系第II世代	36(12.3)	17(5.4)
	セフェム系第III世代	47(16.1)	48(15.1)
βラクタマーゼ阻害剤		23(7.9)	32(10.1)
カルバペネム系		57(19.5)	57(18.0)
モノバクタム系		1(0.3)	5(1.6)
アミノグリコシド系		12(4.1)	32(10.1)
マクロライド系		7(2.4)	4(1.3)
リンコマイシン系	リンコマイシン、クリンダマイシン	13(4.5)	9(2.8)
テトラサイクリン系		10(3.4)	5(1.6)
ポリペプチド系	バンコマイシン、タゴシッド	11(3.8)	40(12.6)
合成抗菌薬		24(8.2)	28(8.8)
その他	ホスホマイシン	2(0.7)	5(1.6)
抗真菌薬		7(2.4)	3(0.9)
計		292(100.0)	317(100.0)

()内は百分率

注：MRSA感染症の集計はMRSAと多剤耐性緑膿菌の重複感染症およびMRSAとメタロβラクタマーゼ産生グラム陰性菌の重複感染症を除いています。



◀ 概要・1・2・3・4 ▶